

教科	国語	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	体的に学習に取り組む態
言葉に親しもう わたしはだあれ	2	<p>◇自分の知りたいことを明確にして, 質問をする。</p> <p>△言葉には, 考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。 ⇒◎知技(1)ア</p> <p>△相手を見て話したり聞いたりするとともに, 言葉の抑揚や強弱, 間の取り方などに注意して話すこと。 ⇒知技(1)イ</p> <p>◇目的を意識して, 日常生活の中から話題を決め, 集めた材料を比較したり分類したりして, 伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。 ⇒思判表A(1)ア</p> <p>◇相手に伝わるように, 理由や事例などを挙げながら, 話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。 ⇒思判表A(1)イ</p> <p>◇話の中心や話す場面を意識して, 言葉の抑揚や強弱, 間の取り方などを工夫すること。 ⇒思判表A(1)ウ</p> <p>◇必要なことを記録したり質問したりしながら聞き, 話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え, 自分の考えをもつこと。 ⇒◎思判表A(1)エ</p> <p>◇質問するなどして情報を集めたり, それらを発表したりする活動。 ⇒思判表A(2)イ</p>	◎【知技】言葉には, 考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。 ([知識及び技能](1)ア)	◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において, 必要なことを記録したり質問したりしながら聞き, 話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え, 自分の考えをもっている。 ([思考力, 判断力, 表現力等]Aエ)	【態度】積極的に必要なことを記録したり質問したりしながら聞き, 学習の見通しをもって, 自分のカードに書いてある名前をあてようとしている。

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>春の歌 あり</p>	<p>□◇声に出して読んだり、共通点や相違点に気をつけて話したり聞いたりすることを楽しみ、国語学習への意欲をもつ。 □言葉の響きに気をつけながら、工夫して音読する。</p> <p>△相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話すこと。⇒知技(1)イ △文章全体の内容や構成の大体を意識しながら音読すること。⇒◎知技(1)ク △幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。⇒知技(3)オ</p> <p>2 □場面の移り変わりや登場人物の行動、気持ちの変化などについて、叙述を基に捉えること。⇒思判表C(1)イ □登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像すること。⇒◎思判表C(1)エ</p> <p>□詩や物語などを読み、内容を説明したり、考えたことなどを伝え合ったりする活動。⇒思判表C(2)イ</p>	<p>◎【知技】文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読している。([知識及び技能](1)ク)</p>	<p>◎【思判表】「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。([思考力、判断力、表現力等]Cエ)</p>	<p>【態度】進んで、登場人物の気持ちの変化や情景について具体的に想像し、学習の見通しをもって音読したりイメージを広げたりしようとしている。</p>
-------------------	--	---	---	--

<p>白いぼうし</p>	<p>11</p> <p>△様子や行動, 気持ちや性格を表す語句の量を増し, 話や文章の中で使うとともに, 言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し, 語彙を豊かにすること。⇒◎知技(1)オ          △文章全体の内容や構成の大体を意識しながら音読すること。⇒知技(1)ク          △考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒知技(2)ア          △幅広く読書に親しみ, 読書が, 必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。⇒知技(3)オ          ■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ          ■書こうとしたことが明確になっているかなど, 文章に対する感想や意見を伝え合い, 自分の文章のよいところを見付けること。⇒思判表B(1)オ          □場面の移り変わりや登場人物の行動, 気持ちの変化などについて, 叙述を基に捉えること。⇒◎思判表C(1)イ          □登場人物の気持ちの変化や性格, 情景について, 場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像すること。⇒◎思判表C(1)エ          □文章を読んで理解したことに基づいて, 感想や考えをもつこと。⇒思判表C(1)オ          □文章を読んで感じたことや考えたことを共有し, 一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くこと。⇒思判表C(1)カ          ■詩や物語をつくるなど, 感じたことや想像したことを書く活動。⇒思判表B(2)ウ          □詩や物語などを読み, 内容を説明したり, 考えたことなどを伝え合ったりする活動。⇒思判表C(2)イ          ☆道徳:物語の読みをとおして, 相手のことを思いやったり, 親切にしたり, 真心をもって接することについて考える。</p>	<p>◎【知技】様子や行動, 気持ちや性格を表す語句の量を増し, 言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し, 語彙を豊かにしている。([知識及び技能](1)オ)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において, 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫している。([思考力, 判断力, 表現力等]Bウ)          ◎【思判表】「読むこと」において, 登場人物の行動や気持ちなどについて, 叙述を基に捉えている。([思考力, 判断力, 表現力等]Cイ)          ◎【思判表】「読むこと」において, 登場人物の気持ちの変化や性格, 情景について, 場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。([思考力, 判断力, 表現力等]Cエ)</p>	<p>【態度】進んで登場人物の気持ちや性格, 情景について具体的に想像し, 今までの学習を生かして, 登場人物になったつもりで日記を書こうとしている。</p>
--------------	---	--	---	---

<p>ぴったりの言葉、見つけよう</p>	<p>4</p>	<p>■心が動いたできごとを、短い文章で表現する。</p> <p>△言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。⇒◎知技(1)ア</p> <p>△漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点を適切に打つこと。また、第3学年においては、日常使われている簡単な単語について、ローマ字で表記されたものを読み、ローマ字で書くこと。⇒◎知技(1)ウ</p> <p>△様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすること。⇒知技(1)オ</p> <p>■相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすること。⇒◎思判表B(1)ア</p> <p>■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ</p> <p>■詩や物語をつくるなど、感じたことや想像したことを書く活動。⇒思判表B(2)ウ</p>	<p>◎【知技】言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。([知識及び技能](1)ア)</p> <p>◎【知技】漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに、句読点を適切に打っている。([知識及び技能](1)ウ)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。([思考力、判断力、表現力等]Bア)</p>	<p>【態度】進んで経験したことや想像したことなどから書くことを選び、学習の見通しをもって、心が動いたできごとを短い文章で表現しようとしている。</p>
<p>漢字の広場</p>	<p>4</p>	<p>△漢字の部首について知り、漢字を覚えたり使ったりするときに役立つ。</p> <p>△第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒知技(1)エ</p> <p>△漢字が、へんやつくりなどから構成されていることについて理解すること。⇒◎知技(3)ウ</p>	<p>◎【知技】漢字が、へんやつくりなどから構成されていることについて理解している。([知識及び技能](3)ウ)</p>		<p>【態度】進んで、漢字がへんやつくりなどから構成されていることについて理解し、学習の見通しをもって、漢字を覚えたり使ったりするときに役立つようとしている。</p>

<p>ぞうの重さを量る</p>	<p>2</p>	<p>□象の重さを量るという問題をつかむ過程や解決する過程の考えの筋道を、叙述をおさえながら読む。</p> <p>△主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解すること。⇒◎知技(1)カ</p> <p>△考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア</p> <p>△比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒知技(2)イ</p> <p>□段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えること。⇒◎思判表C(1)ア</p> <p>□目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約すること。⇒思判表C(1)ウ</p> <p>□記録や報告などの文章を読み、分かったことや考えたことを、本文を引用しながら説明したり意見を述べたりする活動。⇒思判表C(2)ア</p>	<p>◎【知技】主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。([知識及び技能](1)カ)</p> <p>◎【知技】考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)</p>	<p>◎【思判表】「読むこと」において、段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えている。([思考力、判断力、表現力等]Cア)</p>	<p>【態度】粘り強く、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて叙述を基に捉え、学習の見通しをもって、考える筋道をつかもうとしている。</p>
-----------------	----------	---	---	---	---

<p>花を見つける手がかり</p>	<p>11</p>	<p>□「もしろちょうは何を手がかりに花を見つけるか」という問題を解明していく一つ一つの実験の結果とそこから引き出される結論、実験を繰り返していく考えの筋道などを、叙述をおさえながら読む。</p> <p>△主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解すること。⇒◎知技(1)カ △考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア △比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒知技(2)イ △幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。⇒知技(3)オ</p> <p>■書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること。⇒思判表B(1)イ ■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ □段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えること。⇒◎思判表C(1)ア □目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約すること。⇒◎思判表C(1)ウ □文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつこと。⇒思判表C(1)オ □文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くこと。⇒思判表C(1)カ</p> <p>■調べたことをまとめて報告するなど、事実やそれを基に考えたことを書く活動。⇒思判表B(2)ア □記録や報告などの文章を読み、分かったことや考えたことを、本文を引用しながら説明したり意見を述べたりする活動。⇒思判表C(2)ア</p>	<p>◎【知技】主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。([知識及び技能](1)カ)</p> <p>◎【知技】考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。([思考力、判断力、表現力等]Bウ)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えている。([思考力、判断力、表現力等]Cア)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約している。([思考力、判断力、表現力等]Cウ)</p>	<p>【態度】粘り強く、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて叙述を基に捉え、学習の見通しをもって、結果と結論のつながりを捉えようとしている。</p>
-------------------	-----------	---	---	---	--

<p>分類をもとに本を見つけよう</p>	<p>4</p> <p>△地域の図書館へ行き、「日本十進分類法」を利用して本を探して読んだり、図書館の分類の仕方を確かめたりする。          △「日本十進分類法」のしくみを知り、本を探すときに役立てる。          △「日本十進分類法」のしくみを知り、分類記号を手がかりに本を探して読む。</p> <p>△考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。 ⇒◎知技(2)ア          △比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使うこと。 ⇒◎知技(2)イ          △幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。 ⇒◎知技(3)オ  <input type="checkbox"/> 目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約すること。 ⇒◎思判表C(1)ウ  <input type="checkbox"/> 文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつこと。 ⇒思判表C(1)オ</p> <p><input type="checkbox"/> 記録や報告などの文章を読み、分かったことや考えたことを、本文を引用しながら説明したり意見を述べたりする活動。 ⇒思判表C(2)ア  <input type="checkbox"/> 学校図書館などを利用し、事典や図鑑などから情報を得て、分かったことなどをまとめて説明する活動。 ⇒思判表C(2)ウ</p>	<p>◎【知技】考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)</p> <p>◎【知技】比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。([知識及び技能](2)イ)</p> <p>◎【知技】幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付いている。([知識及び技能](3)オ)</p>	<p>◎【思判表】「読むこと」において、目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約している。([思考力、判断力、表現力等]Cウ)</p>	<p>【態度】進んで比較や分類の仕方を理解し、学習の見通しをもって、分類記号を手がかりに本を探して読もうとしている。</p>
----------------------	--	--	--	--

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>メモの取り方をくふうして聞こう</p>	<p>3</p> <p>◇相手の話の大切なことを落とさないように、工夫してメモを取りながら話を聞く。</p> <p>△相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話すこと。⇒知技(1)イ △主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解すること。⇒知技(1)カ △丁寧な言葉を使うとともに、敬体と常体との違いに注意しながら書くこと。⇒知技(1)キ △比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒◎知技(2)イ ◇目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。⇒思判表A(1)ア ◇相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。⇒思判表A(1)イ ◇必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えを持つこと。⇒◎思判表A(1)エ</p>	<p>◎【知技】比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。([知識及び技能](2)イ)</p>	<p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもっている。([思考力、判断力、表現力等]Aエ)</p>	<p>【態度】進んで必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、学習の見通しをもって、大切なことを落とさないように聞こうとしている。</p>
<p>漢字辞典の引き方</p>	<p>2</p> <p>△漢字辞典の引き方を理解し、活用する。</p> <p>△第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒知技(1)エ △比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒◎知技(2)イ △漢字が、へんやつくりなどから構成されていることについて理解すること。⇒知技(3)ウ</p>	<p>◎【知技】比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。([知識及び技能](2)イ)</p>		<p>【態度】積極的に辞書や事典の使い方を理解し、学習の見通しをもって漢字辞典を活用しようとしている。</p>

<p>リーフレットで 知らせよう</p>	<p>11</p> <p>△漢字と仮名を用いた表記, 送り仮名の付け方, 改行の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに, 句読点を適切に打つこと。また, 第3学年においては, 日常使われている簡単な単語について, ローマ字で表記されたものを読み, ローマ字で書くこと。⇒◎知技(1)ウ △主語と述語との関係, 修飾と被修飾との関係, 指示する語句と接続する語句の役割, 段落の役割について理解すること。⇒知技(1)カ △丁寧な言葉を使うとともに, 敬体と常体との違いに注意しながら書くこと。⇒知技(1)キ △考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒知技(2)ア △比較や分類の仕方, 必要な語句などの書き留め方, 引用の仕方や出典の示し方, 辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒知技(2)イ</p> <p>■相手や目的を意識して, 経験したことや想像したことなどから書くことを選び, 集めた材料を比較したり分類したりして, 伝えたいことを明確にすること。⇒思判表B(1)ア ■書く内容の中心を明確にし, 内容のまとまりで段落をつくったり, 段落相互の関係に注意したりして, 文章の構成を考えること。⇒◎思判表B(1)イ ■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ ■間違いを正したり, 相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして, 文や文章を整えること。⇒◎思判表B(1)エ ■書こうとしたことが明確になっているかなど, 文章に対する感想や意見を伝え合い, 自分の文章のよいところを見付けること。⇒思判表B(1)オ</p> <p>■調べたことをまとめて報告するなど, 事実やそれを基に考えたことを書く活動。⇒思判表B(2)ア</p>	<p>◎【知技】漢字と仮名を用いた表記, 送り仮名の付け方, 改行の仕方を理解して文や文章の中で使っていると同時に, 句読点を適切に打っている。([知識及び技能](1)ウ)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において, 書く内容の中心を明確にし, 内容のまとまりで段落をつくったり, 段落相互の関係に注意したりして, 文章の構成を考えている。([思考力, 判断力, 表現力等]Bイ)</p> <p>◎【思判表】「書くこと」において, 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫している。([思考力, 判断力, 表現力等]Bウ)</p> <p>◎【思判表】「書くこと」において, 間違いを正したり, 相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして, 文や文章を整えている。([思考力, 判断力, 表現力等]Bエ)</p>	<p>【態度】積極的に, 書く内容の中心を明確にし, 文章の構成を考え, 学習の見通しをもってリーフレットの組み立てを考えようとしている。</p>
--------------------------	--	--	--	---

<p>短歌の世界</p>	<p>4</p>	<p>△短歌を声に出して読み, 言葉のリズムにふれる。</p> <p>△易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして, 言葉の響きやリズムに親しむこと。⇒◎知技(3)ア</p> <p>△幅広く読書に親しみ, 読書が, 必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。⇒知技(3)オ</p> <p>■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ</p> <p>■詩や物語をつくるなど, 感じたことや想像したことを書く活動。⇒思判表B(2)ウ</p> <p>☆道德:我が国や郷土の伝統と文化を大切にする。</p> <p>☆図書館活用:短歌への関心を広げる。</p>	<p>◎【知技】易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして, 言葉の響きやリズムに親しんでいる。([知識及び技能](3)ア)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において, 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫している。([思考力, 判断力, 表現力等]Bウ)</p>	<p>【態度】進んで易しい文語調の短歌を音読したり暗唱したりするなどし, 学習の見通しをもって, 言葉のリズムを楽しんだり様子や気持ちを想像したりしようとしている。</p>
<p>漢字の広場</p>	<p>4</p>	<p>△形声文字における部首と音符について知り, 漢字を覚えたり使ったりするときに役立つ。</p> <p>△第3学年及び第4学年の各学年においては, 学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また, 当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き, 文や文章の中で使うとともに, 当該学年に配当されている漢字を漸次書き, 文や文章の中で使うこと。⇒知技(1)エ</p> <p>△比較や分類の仕方, 必要な語句などの書き留め方, 引用の仕方や出典の示し方, 辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒知技(2)イ</p> <p>△漢字が, へんやづくりなどから構成されていることについて理解すること。⇒◎知技(3)ウ</p>	<p>◎【知技】漢字が, へんやづくりなどから構成されていることについて理解している。([知識及び技能](3)ウ)</p>		<p>【態度】進んで漢字がへんやづくりなどから構成されていることについて理解し, 学習課題に沿って, 「音を表す部分」を漢字を覚えたり使ったりすることに役立てようとしている。</p>

<p>ぞろぞろ</p>	<p>8</p> <p>△相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話すこと。⇒◎知技(1)イ          △主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解すること。⇒知技(1)カ          △考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒知技(2)ア          △幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。⇒知技(3)オ          ◇話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。⇒思判表A(1)ウ          □場面の移り変わりや登場人物の行動、気持ちの変化などについて、叙述を基に捉えること。⇒◎思判表C(1)イ          □登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像すること。⇒◎思判表C(1)エ          □文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつこと。⇒思判表C(1)オ            ◇説明や報告など調べたことを話したり、それらを聞いたりする活動。⇒思判表A(2)ア          □詩や物語などを読み、内容を説明したり、考えたことなどを伝え合ったりする活動。⇒思判表C(2)イ</p>	<p>◎【知技】相手を見て話したり聞いたりしているとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。(〔知識及び技能〕(1)イ)</p>	<p>【思判表】「話すこと・聞くこと」において、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。(〔思考力、判断力、表現力等〕Aウ)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えている。(〔思考力、判断力、表現力等〕Cイ)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。(〔思考力、判断力、表現力等〕Cエ)</p>	<p>【態度】進んで登場人物の気持ちの変化や性格、情景について具体的に想像し、学習の見通しをもって、落語を音読したり演じたりしようとしている。</p>
-------------	--	---	---	---

<p>「夏の思い出」 記者になろう</p>	<p>1</p> <p>◇話し手がどんなことを伝えたいのかを考えながら、質問をする。</p> <p>△言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。⇒◎知技(1)ア</p> <p>△相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話すこと。⇒知技(1)イ</p> <p>△丁寧な言葉を使うとともに、敬体と常体との違いに注意しながら書くこと。⇒知技(1)キ</p> <p>◇目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。⇒思判表A(1)ア</p> <p>◇相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。⇒思判表A(1)イ</p> <p>◇話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。⇒思判表A(1)ウ</p> <p>◇必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいこと、自分の考えを捉え、自分の考えを持つこと。⇒◎思判表A(1)エ</p> <p>◇質問するなどして情報を集めたり、それらを発表したりする活動。⇒思判表A(2)イ</p>	<p>◎【知技】言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。 (〔知識及び技能〕(1)ア)</p>	<p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいこと、自分の考えを捉え、自分の考えをもっている。 (〔思考力、判断力、表現力等〕Aエ)</p>	<p>【態度】積極的に必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいこと、自分の考えを捉え、学習の見通しをもって、相手の話を引き出す質問をしようとしている。</p>
---------------------------	--	---	---	--

<p>写真をもとに話そう</p>	<p>5</p> <p>◇伝えたいことをはっきりさせて、理由や事例などをあげながら筋道を立てて話す。</p> <p>△相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話すこと。⇒◎知技(1)イ</p> <p>△丁寧な言葉を使うとともに、敬体と常体との違いに注意しながら書くこと。⇒知技(1)キ</p> <p>△考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア</p> <p>◇目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。⇒思判表A(1)ア</p> <p>◇相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。⇒◎思判表A(1)イ</p> <p>◇話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。⇒◎思判表A(1)ウ</p> <p>◇必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えを持つこと。⇒思判表A(1)エ</p> <p>◇目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめること。⇒思判表A(1)オ</p> <p>◇説明や報告など調べたことを話したり、それらを聞いたりする活動。⇒思判表A(2)ア</p>	<p>◎【知技】相手を見て話したり聞いたりしているとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。(〔知識及び技能〕(1)イ)</p> <p>◎【知技】考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。(〔知識及び技能〕(2)ア)</p>	<p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるように話の構成を考えている。(〔思考力、判断力、表現力等〕Aイ)</p> <p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。(〔思考力、判断力、表現力等〕Aウ)</p>	<p>【態度】粘り強く、理由や事例などを挙げながら話の中心が明確になるように構成を考え、学習の見通しをもって、写真から読み取ったことを話そうとしている。</p>
------------------	--	--	--	--

<p>新聞を作ろう</p>	<p>5</p> <p>■割り付けを工夫して、わかりやすい紙面の新聞を作る。</p> <p>△漢字と仮名を用いた表記, 送り仮名の付け方, 改行の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに, 句読点を適切に打つこと。また, 第3学年においては, 日常使われている簡単な単語について, ローマ字で表記されたものを読み, ローマ字で書くこと。⇒◎知技(1)ウ</p> <p>△丁寧な言葉を使うとともに, 敬体と常体との違いに注意しながら書くこと。⇒知技(1)キ</p> <p>△考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア</p> <p>■相手や目的を意識して, 経験したことや想像したことなどから書くことを選び, 集めた材料を比較したり分類したりして, 伝えたいことを明確にすること。⇒思判表B(1)ア</p> <p>■書く内容の中心を明確にし, 内容のまとまりで段落をつくったり, 段落相互の関係に注意したりして, 文章の構成を考えること。⇒思判表B(1)イ</p> <p>■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ</p> <p>■間違いを正したり, 相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして, 文や文章を整えること。⇒◎思判表B(1)エ</p> <p>■書こうとしたことが明確になっているかなど, 文章に対する感想や意見を伝え合い, 自分の文章のよいところを見付けること。⇒思判表B(1)オ</p> <p>■調べたことをまとめて報告するなど, 事実やそれを基に考えたことを書く活動。⇒思判表B(2)ア</p>	<p>◎【知技】漢字と仮名を用いた表記, 送り仮名の付け方, 改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに, 句読点を適切に打っている。([知識及び技能](1)ウ)</p> <p>◎【知技】考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において, 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫している。([思考力, 判断力, 表現力等]Bウ)</p> <p>◎【思判表】「書くこと」において, 間違いを正したり, 相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして, 文や文章を整えている。([思考力, 判断力, 表現力等]Bエ)</p>	<p>【態度】粘り強く間違いを正したり文章を整えたりし, 学習の見通しをもって新聞を作ろうとしている。</p>
---------------	---	--	---	---

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>漢字の広場 都道府県の漢字</p>	<p>5</p>	<p>△送り仮名は、漢字の読みや意味をはっきりさせるはたらきをもつことを理解し、漢字を正しく使う。</p> <p>△漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点を適切に打つこと。また、第3学年においては、日常使われている簡単な単語について、ローマ字で表記されたものを読み、ローマ字で書くこと。 ⇒◎知技(1)ウ</p> <p>△第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。 ⇒知技(1)エ</p>	<p>◎【知技】漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに、句読点を適切に打っている。(「知識及び技能」(1)ウ)</p>		<p>【態度】進んで送り仮名の付け方を理解して文や文章の中で使い、学習課題に沿って、漢字を正しく使おうとしている。</p>
--------------------------	----------	---	---	--	---

<p>1つの花</p>	<p>10</p> <p>△様子や行動, 気持ちや性格を表す語句の量を増し, 話や文章の中で使うとともに, 言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し, 語彙を豊かにすること。⇒◎知技(1)オ          △主語と述語との関係, 修飾と被修飾との関係, 指示する語句と接続する語句の役割, 段落の役割について理解すること。⇒知技(1)カ          △考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア          △幅広く読書に親しみ, 読書が, 必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。⇒知技(3)オ          ■相手や目的を意識して, 経験したことや想像したことなどから書くことを選び, 集めた材料を比較したり分類したりして, 伝えたいことを明確にすること。⇒思判表B(1)ア          ■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ          ■書こうとしたことが明確になっているかなど, 文章に対する感想や意見を伝え合い, 自分の文章のよいところを見付けること。⇒思判表B(1)オ  <input type="checkbox"/> 場面の移り変わりや登場人物の行動, 気持ちの変化などについて, 叙述を基に捉えること。⇒思判表C(1)イ  <input type="checkbox"/> 登場人物の気持ちの変化や性格, 情景について, 場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像すること。⇒◎思判表C(1)エ  <input type="checkbox"/> 文章を読んで理解したことに基づいて, 感想や考えをもつこと。⇒◎思判表C(1)オ  <input type="checkbox"/> 文章を読んで感じたことや考えたことを共有し, 一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くこと。⇒思判表C(1)カ          ■詩や物語をつくるなど, 感じたことや想像したことを書く活動。⇒思判表B(2)ウ  <input type="checkbox"/> 詩や物語などを読み, 内容を説明したり, 考えたことなどを伝え合ったりする活動。⇒思判表C(2)イ</p>	<p>◎【知技】様子や行動, 気持ちや性格を表す語句の量を増し, 言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し, 語彙を豊かにしている。([知識及び技能](1)オ)          ◎【知技】考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において, 相手や目的を意識して, 経験したことや想像したことなどから書くことを選び, 集めた材料を比較したり分類したりして, 伝えたいことを明確にしている。([思考力, 判断力, 表現力等]Bア)          ◎【思判表】「読むこと」において, 登場人物の気持ちの変化や性格, 情景について, 場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。([思考力, 判断力, 表現力等]Cエ)          ◎【思判表】「読むこと」において, 文章を読んで理解したことに基づいて, 感想や考えをもっている。([思考力, 判断力, 表現力等]Cオ)</p>	<p>【態度】積極的に, 文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち, 学習の見通しをもって, 心に残った場面をもとに感想文を書こうとしている。</p>
-------------	--	--	---	--

<p>色々な手紙を書こう</p>	<p>2</p> <p>■手紙の書き方を知り, 送る相手や伝える目的に合わせて手紙を書く。</p> <p>△言葉には, 考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。⇒知技(1)ア</p> <p>△漢字と仮名を用いた表記, 送り仮名の付け方, 改行の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに, 句読点を適切に打つこと。また, 第3学年においては, 日常使われている簡単な単語について, ローマ字で表記されたものを読み, ローマ字で書くこと。⇒知技(1)ウ</p> <p>△様子や行動, 気持ちや性格を表す語句の量を増し, 話や文章の中で使うとともに, 言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し, 語彙を豊かにすること。⇒知技(1)オ</p> <p>△丁寧な言葉を使うとともに, 敬体と常体との違いに注意しながら書くこと。⇒◎知技(1)キ</p> <p>■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ</p> <p>■間違いを正したり, 相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして, 文や文章を整えること。⇒◎思判表B(1)エ</p> <p>■行事の案内やお礼の文章を書くなど, 伝えたいことを手紙に書く活動。⇒思判表B(2)イ</p>	<p>◎【知技】丁寧な言葉を使っているとともに, 敬体と常体との違いに注意しながら書いている。([知識及び技能](1)キ)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において, 間違いを正したり, 相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして, 文や文章を整えている。([思考力, 判断力, 表現力等]Bエ)</p>	<p>【態度】粘り強く間違いを正したり, 相手や目的を意識した表現になっているかを確認し, 学習の見通しをもって, 送る相手や伝える目的に合わせて手紙を書こうとしている。</p>
<p>修飾語</p>	<p>2</p> <p>△文の中での修飾語のはたらきを理解する。</p> <p>△様子や行動, 気持ちや性格を表す語句の量を増し, 話や文章の中で使うとともに, 言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し, 語彙を豊かにすること。⇒知技(1)オ</p> <p>△主語と述語との関係, 修飾と被修飾との関係, 指示する語句と接続する語句の役割, 段落の役割について理解すること。⇒◎知技(1)カ</p>	<p>【知技】主語と述語との関係, 修飾と被修飾との関係, 指示する語句と接続する語句の役割, 段落の役割について理解している。([知識及び技能](1)カ)</p>		<p>【態度】進んで修飾と被修飾との関係について理解し, 学習の見通しをもって, 修飾語を見つけたり, 修飾語の種類を見分けたりしようとしている。</p>

<p>ショートショート を書こう</p>	<p>7</p> <p>△言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。⇒知技(1)ア          △漢字と仮名を用いた表記, 送り仮名の付け方, 改行の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに, 句読点を適切に打つこと。また, 第3学年においては, 日常使われている簡単な単語について, ローマ字で表記されたものを読み, ローマ字で書くこと。⇒◎知技(1)ウ          △主語と述語との関係, 修飾と被修飾との関係, 指示する語句と接続する語句の役割, 段落の役割について理解すること。⇒知技(1)カ          ■相手や目的を意識して, 経験したことや想像したことなどから書くことを選び, 集めた材料を比較したり分類したりして, 伝えたいことを明確にすること。⇒◎思判表B(1)ア          ■書く内容の中心を明確にし, 内容のまとまりで段落をつくったり, 段落相互の関係に注意したりして, 文章の構成を考えること。⇒思判表B(1)イ          ■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ          ■間違いを正したり, 相手や目的を意識した表現になっているか確かめたりして, 文や文章を整えること。⇒思判表B(1)エ          ■書こうとしたことが明確になっているかなど, 文章に対する感想や意見を伝え合い, 自分の文章のよいところを見付けること。⇒思判表B(1)オ          ■詩や物語をつくるなど, 感じたことや想像したことを書く活動。⇒思判表B(2)ウ</p>	<p>◎【知技】漢字と仮名を用いた表記, 送り仮名の付け方, 改行の仕方を理解して文や文章の中で使っていると同時に, 句読点を適切に打っている。([知識及び技能](1)ウ)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において, 相手や目的を意識して, 経験したことや想像したことなどから書くことを選び, 集めた材料を比較したり分類したりして, 伝えたいことを明確にしている。([思考力, 判断力, 表現力等]Bア)</p>	<p>【態度】積極的に, 相手や目的を意識して, 経験したことや想像したことなどから書くことを選び, 集めた材料を比較したり分類したりし, 学習の見通しをもって「ショートショート」を書こうとしている。</p>
--------------------------	---	--	--	--

<p>月のつく言葉</p>	<p>1</p> <p>△昔から「月」に対してさまざまな呼称があったことを知り、「月」に関係する言葉を集める。          △比較や分類の仕方, 必要な語句などの書き留め方, 引用の仕方や出典の示し方, 辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒知技(2)イ          △易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして, 言葉の響きやリズムに親しむこと。⇒◎知技(3)ア          ■相手や目的を意識して, 経験したことや想像したことなどから書くことを選び, 集めた材料を比較したり分類したりして, 伝えたいことを明確にすること。⇒◎思判表B(1)ア            ■記録や報告などの文章を読み, 分かったことや考えたことを, 本文を引用しながら説明したり意見を述べたりする活動。⇒思判表B(2)ア</p>	<p>◎【知技】易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして, 言葉の響きやリズムに親しんでいる。(〔知識及び技能〕(3)ア)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において, 相手や目的を意識して, 経験したことや想像したことなどから書くことを選び, 集めた材料を比較したり分類したりして, 伝えたいことを明確にしている。(〔思考力, 判断力, 表現力等〕Bア)</p>	<p>【態度】進んで「月」に関わる言葉を音読するなどして言葉の響きやリズムに親しみ, 学習の見通しをもって「月」に関係する言葉を集めようとしている。</p>
<p>ごんぎつね</p>	<p>11</p> <p>△様子や行動, 気持ちや性格を表す語句の量を増し, 話や文章の中で使うとともに, 言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し, 語彙を豊かにすること。⇒◎知技(1)オ          △考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒知技(2)ア          ■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ          □場面の移り変わりや登場人物の行動, 気持ちの変化などについて, 叙述を基に捉えること。⇒思判表C(1)イ          □登場人物の気持ちの変化や性格, 情景について, 場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像すること。⇒◎思判表C(1)エ          □文章を読んで理解したことに基づいて, 感想や考えをもつこと。⇒◎思判表C(1)オ          □文章を読んで感じたことや考えたことを共有し, 一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くこと。⇒思判表C(1)カ            □詩や物語などを読み, 内容を説明したり, 考えたことなどを伝え合ったりする活動。⇒思判表C(2)イ</p>	<p>◎【知技】様子や行動, 気持ちや性格を表す語句の量を増し, 言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し, 語彙を豊かにしている。(〔知識及び技能〕(1)オ)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において, 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫している。(〔思考力, 判断力, 表現力等〕Bウ)          ◎【思判表】「読むこと」において, 登場人物の気持ちの変化や性格, 情景について, 場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。(〔思考力, 判断力, 表現力等〕Cエ)          ◎【思判表】「読むこと」において, 文章を読んで理解したことに基づいて, 感想や考えをもっている。(〔思考力, 判断力, 表現力等〕Cオ)</p>	<p>【態度】積極的に, 登場人物の気持ちの変化や性格, 情景について, 場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像し, 学習の見通しをもって物語のポスターを作ろうとしている。</p>

<p>言葉が表す感じ・言葉から受ける感じ</p>	<p>5</p> <p>△言葉や音が表すイメージや、イメージに即した言葉を考えたりすることによって、言葉の特性について考える。</p> <p>△言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。⇒◎知技(1)ア</p> <p>△相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話すこと。⇒知技(1)イ</p> <p>△考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒知技(2)ア</p> <p>◇相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。⇒◎思判表A(1)イ</p> <p>◇話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。⇒思判表A(1)ウ</p> <p>◇必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えを持つこと。⇒思判表A(1)エ</p> <p>◇互いの考えを伝えるなどして、グループや学級全体で話し合う活動。⇒思判表A(2)ウ</p>	<p>◎【知技】言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。          ([知識及び技能](1)ア)</p>	<p>【思判表】「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるように話の構成を考えている。([思判表]Aイ)</p>	<p>【態度】進んで、言葉には考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付こうとし、学習課題に沿って、言葉がもつイメージについて考えようとしている。</p>
--------------------------	--	--	---	--

<p>新スポーツを考えよう</p>	<p>10</p> <p>△相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話すこと。⇒知技(1)イ          △考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア          △比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒◎知技(2)イ          ◇目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。⇒思判表A(1)ア          ◇相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。⇒思判表A(1)イ          ◇話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。⇒思判表A(1)ウ          ◇必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えを持つこと。⇒思判表A(1)エ          ◇目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめること。⇒◎思判表A(1)オ          ◇グループや学級全体での話し合いなど、考えを伝え合う活</p>	<p>◎【知技】考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)</p> <p>◎【知技】比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。([知識及び技能](2)イ)</p>	<p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめている。([思考力、判断力、表現力等]Aオ)</p>	<p>【態度】積極的に目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たし、学習の見通しをもってクラスで話し合おうとしている。</p>
<p>漢字の広場</p>	<p>4</p> <p>△一つの漢字には、複数の意味がある場合が多いことを理解する。</p> <p>△第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)エ</p> <p>△比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒知技(2)イ</p>	<p>◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。([知識及び技能](1)エ)</p>		<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使い、学習課題に沿って、漢字がもつ複数の意味について考えようとしている。</p>

<p>ウミガメの命をつなぐ 2つのことからつなぐ</p>	<p>14</p> <p>△主語と述語との関係, 修飾と被修飾との関係, 指示する語句と接続する語句の役割, 段落の役割について理解すること。⇒知技(1)カ △考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア △比較や分類の仕方, 必要な語句などの書き留め方, 引用の仕方や出典の示し方, 辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒◎知技(2)イ △幅広く読書に親しみ, 読書が, 必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。⇒知技(3)オ ■書く内容の中心を明確にし, 内容のまとまりで段落をつつたり, 段落相互の関係に注意したりして, 文章の構成を考えること。⇒思判表B(1)イ ■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ ■書こうとしたことが明確になっているかなど, 文章に対する感想や意見を伝え合い, 自分の文章のよいところを見付けること。⇒思判表B(1)オ □段落相互の関係に着目しながら, 考えとそれを支える理由や事例との関係などについて, 叙述を基に捉えること。⇒思判表C(1)ア □目的を意識して, 中心となる語や文を見付けて要約すること。⇒◎思判表C(1)ウ □文章を読んで理解したことに基づいて, 感想や考えをもつこと。⇒◎思判表C(1)オ □文章を読んで感じたことや考えたことを共有し, 一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くこと。⇒思判表C(1)カ</p>	<p>◎【知技】考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア) ◎【知技】比較や分類の仕方, 必要な語句などの書き留め方, 引用の仕方や出典の示し方, 辞書や事典の使い方を理解し使っている。([知識及び技能](2)イ)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において, 書く内容の中心を明確にし, 内容のまとまりで段落をつつたり, 段落相互の関係に注意したりして, 文章の構成を考えている。([思考力, 判断力, 表現力等]Bイ) ◎【思判表】「読むこと」において, 目的を意識して, 中心となる語や文を見付けて要約している。([思考力, 判断力, 表現力等]Cウ) ◎【思判表】「読むこと」において, 文章を読んで理解したことに基づいて, 感想や考えをもっている。([思考力, 判断力, 表現力等]Cオ)</p>	<p>【態度】積極的に, 目的を意識して中心となる語や文を見付けて要約し, 学習の見通しをもって, 本教材の紹介文を書こうとしている。</p>
<p>故事成語</p>	<p>4</p> <p>△故事成語の意味を知り, 友達に紹介するためのカードを作る。 △長い間使われてきたことわざや慣用句, 故事成語などの意味を知り, 使うこと。⇒◎知技(3)イ ■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ ■調べたことをまとめて報告するなど, 事実やそれを基に考えたことを書く活動。⇒思判表B(2)ア</p>	<p>◎【知技】長い間使われてきたことわざや慣用句, 故事成語などの意味を知り, 使っている。([知識及び技能](3)イ)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において, 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫している。([思考力, 判断力, 表現力等]Bウ)</p>	<p>【態度】積極的に, 長い間使われてきた故事成語の意味を知り, 学習の見通しをもってカードにまとめようとしている。</p>

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>詩を楽しもう</p>	<p>3</p>	<p>□さまざまな形の作品を読みながら、詩の世界を楽しむ。</p> <p>△文章全体の内容や構成の大体を意識しながら音読すること。 ⇒◎知技(1)ク</p> <p>△幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。 ⇒知技(3)オ</p> <p>□登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像すること。 ⇒◎思判表C(1)エ</p> <p>□文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつこと。 ⇒◎思判表C(1)オ</p> <p>□文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くこと。 ⇒思判表C(1)カ</p> <p>□詩や物語などを読み、内容を説明したり、考えたことなどを伝え合ったりする活動。 ⇒思判表C(2)イ</p>	<p>◎【知技】文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読している。〔知識及び技能〕(1)ク)</p>	<p>◎【思判表】「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像している。〔思考力、判断力、表現力等〕Cエ)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。〔思考力、判断力、表現力等〕Cオ)</p>	<p>【態度】進んで、詩を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち、学習の見通しをもって発表し合おうとしている。</p>
<p>漢字の広場</p>	<p>3</p>	<p>△二つの漢字を組み合わせた熟語の構成について、問題が解きながら確認し、二つの漢字のつながり方を考える。</p> <p>△第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。 ⇒◎知技(1)エ</p> <p>△比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使うこと。 ⇒知技(2)イ</p>	<p>◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。〔知識及び技能〕(1)エ)</p>		<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、二つの漢字を組み合わせた熟語の構成について考えようとしている。</p>

<p>便利ということ</p>	<p>10</p> <p>□「便利」とはということかを考えながら読み, 自分の経験と照らし合わせながら考えをまとめる。</p> <p>△主語と述語との関係, 修飾と被修飾との関係, 指示する語句と接続する語句の役割, 段落の役割について理解すること。⇒知技(1)カ</p> <p>△考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア</p> <p>△比較や分類の仕方, 必要な語句などの書き留め方, 引用の仕方や出典の示し方, 辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒◎知技(2)イ</p> <p>△幅広く読書に親しみ, 読書が, 必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。⇒◎知技(3)オ</p> <p>■書く内容の中心を明確にし, 内容のまとまりで段落をつつたり, 段落相互の関係に注意したりして, 文章の構成を考えること。⇒思判表B(1)イ</p> <p>■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ</p> <p>■書こうとしたことが明確になっているかなど, 文章に対する感想や意見を伝え合い, 自分の文章のよいところを見付けること。⇒思判表B(1)オ</p> <p>□段落相互の関係に着目しながら, 考えとそれを支える理由や事例との関係などについて, 叙述を基に捉えること。⇒思判表C(1)ア</p> <p>□目的を意識して, 中心となる語や文を見付けて要約すること。⇒思判表C(1)ウ</p> <p>□文章を読んで理解したことに基づいて, 感想や考えをもつこと。⇒◎思判表C(1)オ</p>	<p>◎【知技】考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)</p> <p>◎【知技】比較や分類の仕方, 必要な語句などの書き留め方, 引用の仕方や出典の示し方, 辞書や事典の使い方を理解し使っている。([知識及び技能](2)イ)</p> <p>◎【知技】幅広く読書に親しみ, 読書が, 必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付いている。([知識及び技能](3)オ)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において, 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫している。([思考力, 判断力, 表現力等]Bウ)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において, 文章を読んで理解したことに基づいて, 感想や考えをもっている。([思考力, 判断力, 表現力等]Cオ)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において, 文章を読んで感じたことや考えたことを共有し, 一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いている。([思考力, 判断力, 表現力等]Cカ)</p>	<p>【態度】積極的に, 文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち, 学習の見通しをもって, 「便利」について考えたことを文章にまとめようとしている。</p>
----------------	---	--	--	--

<p>調べてわかったことを発表しよう</p>	<p>8</p>	<p>◇調べたことについて、写真や図、表やグラフなどを使って説明したり、話の中心に気をつけて聞いたりする。</p> <p>△丁寧な言葉を使うとともに、敬体と常体との違いに注意しながら書くこと。⇒知技(1)キ</p> <p>△考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒知技(2)ア</p> <p>△比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒◎知技(2)イ</p> <p>◇目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。⇒思判表A(1)ア</p> <p>◇相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。⇒思判表A(1)イ</p> <p>◇話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。⇒◎思判表A(1)ウ</p> <p>◇必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えを持つこと。⇒思判表A(1)エ</p> <p>◇質問するなどして情報を集めたり、それらを発表したりする活動。⇒思判表A(2)イ</p>	<p>◎【知技】比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。([知識及び技能](2)イ)</p>	<p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。([思考力、判断力、表現力等]Aウ)</p>	<p>【態度】積極的に、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫し、見通しをもって調べたことを発表し合おうとしている。</p>
<p>点(,)を打つところ</p>	<p>2</p>	<p>△読点のはたらきを理解して、正しく使い分ける。</p> <p>△漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点を適切に打つこと。また、第3学年においては、日常使われている簡単な単語について、ローマ字で表記されたものを読み、ローマ字で書くこと。⇒◎知技(1)ウ</p> <p>△主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解すること。⇒知技(1)カ</p>	<p>◎【知技】漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使っていると同時に、句読点を適切に打っている。([知識及び技能](1)ウ)</p>		<p>【態度】進んで句読点のはたらきを理解し、学習課題に沿って、文や文章の中で適切に使おうとしている。</p>

<p>自分の成長を振り返って</p> <p>8</p>	<p>△漢字と仮名を用いた表記, 送り仮名の付け方, 改行の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに, 句読点を適切に打つこと。また, 第3学年においては, 日常使われている簡単な単語について, ローマ字で表記されたものを読み, ローマ字で書くこと。⇒◎知技(1)ウ</p> <p>△主語と述語との関係, 修飾と被修飾との関係, 指示する語句と接続する語句の役割, 段落の役割について理解すること。⇒◎知技(1)カ</p> <p>△考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒知技(2)ア</p> <p>■相手や目的を意識して, 経験したことや想像したことなどから書くことを選び, 集めた材料を比較したり分類したりして, 伝えたことを明確にすること。⇒思判表B(1)ア</p> <p>■書く内容の中心を明確にし, 内容のまとまりで段落をつくったり, 段落相互の関係に注意したりして, 文章の構成を考えること。⇒思判表B(1)イ</p> <p>■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ</p> <p>■間違いを正したり, 相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして, 文や文章を整えること。⇒◎思判表B(1)エ</p> <p>■書こうとしたことが明確になっているかなど, 文章に対する感想や意見を伝え合い, 自分の文章のよいところを見付けること。⇒◎思判表B(1)オ</p> <p>■調べたことをまとめて報告するなど, 事実やそれを基に考えたことを書く活動。⇒思判表B(2)ア</p>	<p>◎【知技】漢字と仮名を用いた表記, 送り仮名の付け方, 改行の仕方を理解して文や文章の中で使っていると同時に, 句読点を適切に打っている。([知識及び技能](1)ウ)</p> <p>◎【知技】主語と述語との関係, 修飾と被修飾との関係, 指示する語句と接続する語句の役割, 段落の役割について理解している。([知識及び技能](1)カ)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において, 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫している。([思考力, 判断力, 表現力等]Bウ)</p> <p>◎【思判表】「書くこと」において, 間違いを正したり, 相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして, 文や文章を整えている。([思考力, 判断力, 表現力等]Bエ)</p> <p>◎【思判表】「書くこと」において, 書こうとしたことが明確になっているかなど, 文章に対する感想や意見を伝え合い, 自分の文章のよいところを見付けている。([思考力, 判断力, 表現力等]Bオ)</p>	<p>【態度】積極的に, 書こうとしたことが明確になっているかなど文章に対する感想や意見を伝え合い, 学習の見通しをもって, よりよい表現を選んで文章を書こうとしている。</p>
-----------------------------	--	--	--	---

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

雪	1	<p>△「雪」を扱った言語表現を集める。</p> <p>△考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。 ⇒知技(2)ア</p> <p>△長い間使われてきたことわざや慣用句, 故事成語などの意味を知り, 使うこと。 ⇒◎知技(3)イ</p> <p>■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫すること。 ⇒◎思判表B(1)ウ</p> <p>■調べたことをまとめて報告するなど, 事実やそれを基に考えたことを書く活動。 ⇒思判表B(2)ア</p>	◎【知技】長い間使われてきたことわざや慣用句, 故事成語などの意味を知り, 使っている。([知識及び技能](3)イ)	【思判表】「書くこと」において, 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫している。([思考力, 判断力, 表現力等]Bウ)	【態度】進んで, 長い間使われてきた「雪」に関する言葉の意味を知ろうとし, 学習の見通しをもって「雪」に関する詩歌や言葉を集めようとしている。
漢字の広場	4	<p>△異字同訓や同音異義語の使い分けについて意識をもって, 漢字を読んだり書いたりする。</p> <p>△漢字と仮名を用いた表記, 送り仮名の付け方, 改行の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに, 句読点を適切に打つこと。また, 第3学年においては, 日常使われている簡単な単語について, ローマ字で表記されたものを読み, ローマ字で書くこと。 ⇒◎知技(1)ウ</p> <p>△第3学年及び第4学年の各学年においては, 学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また, 当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き, 文や文章の中で使うとともに, 当該学年に配当されている漢字を漸次書き, 文や文章の中で使うこと。 ⇒知技(1)エ</p> <p>△比較や分類の仕方, 必要な語句などの書き留め方, 引用の仕方や出典の示し方, 辞書や事典の使い方を理解し使うこと。 ⇒知技(2)イ</p>	◎【知技】漢字と仮名を用いた表記, 送り仮名の付け方, 改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに, 句読点を適切に打っている。([知識及び技能](1)ウ)		【態度】進んで同じ読み方の漢字の使い分けを理解し, 学習課題に沿って, 文や文章の中で正しく使おうとしている。

<p>木竜うし</p>	<p>10</p> <p>△相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話すこと。⇒◎知技(1)イ          △文章全体の内容や構成の大体を意識しながら音読すること。⇒知技(1)ク          △幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。⇒知技(3)オ          ■書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること。⇒思判表B(1)イ          ■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ          ■書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること。⇒思判表B(1)オ  <input type="checkbox"/> 場面の移り変わりや登場人物の行動、気持ちの変化などについて、叙述を基に捉えること。⇒思判表C(1)イ  <input type="checkbox"/> 登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像すること。⇒思判表C(1)エ  <input type="checkbox"/> 文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつこと。⇒◎思判表C(1)オ  <input type="checkbox"/> 文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くこと。⇒◎思判表C(1)カ          ■詩や物語をつくるなど、感じたことや想像したことを書く活動。⇒思判表B(2)ウ  <input type="checkbox"/> 詩や物語などを読み、内容を説明したり、考えたことなどを伝え合ったりする活動。⇒思判表C(2)イ</p>	<p>◎【知技】相手を見て話したり聞いたりしているとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。(〔知識及び技能〕(1)イ)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。(〔思考力、判断力、表現力等〕Bイ)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。(〔思考力、判断力、表現力等〕Cオ)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いている。(〔思考力、判断力、表現力等〕Cカ)</p>	<p>【態度】積極的に、文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち、学習の見通しをもって、脚本を物語のように書きかえようとしている。</p>
-------------	--	---	---	--

<p>国語の学習これまでこれから</p>	<p>3</p>	<p>◇一年間の国語学習を振り返ったり、これからの学習について考えたりして、すすんで学習できるようにする。</p> <p>△相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話すこと。⇒◎知技(1)イ △考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒知技(2)ア ◇目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。⇒思判表A(1)ア ◇話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。⇒◎思判表A(1)ウ ■相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすること。⇒思判表B(1)ア ■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ</p> <p>◇説明や報告など調べたことを話したり、それらを聞いたりする活動。⇒思判表A(2)ア ■記録や報告などの文章を読み、分かったことや考えたことを、本文を引用しながら説明したり意見を述べたりする活動。⇒思判表B(2)ア</p>	<p>◎【知技】相手を見て話したり聞いたりしているとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。〔知識及び技能〕(1)イ</p>	<p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。〔思考力、判断力、表現力等〕Aウ)</p> <p>◎【思判表】「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ)</p>	<p>【態度】進んで話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫し、今までの学習を生かして、1年間の国語の学習を振り返ったり次年度への希望を話し合ったりしようとしている。</p>
----------------------	----------	--	---	--	---

教科	算数	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
学びのとびら	1	○「もくじ」「授業のページ」「算数マイノートをつくろう」「新しい算数を使った学習の進め方」のページを使って、教科書の使い方や算数科の学び方、問題解決の方法を共有し、子どもたちが自ら教科書を有効に活用して、主体的、対話的で深い学びを実現できるようにする。			
1. 1億より大きい数を調べよう [大きい数のしくみ]	8	○億や兆の単位について知り、十進法位取り記数法や4桁区切りによる命数法(万進法)に基づき大きな数の読み方や計算の仕方を考えるとともに、整数の表し方に関わる数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の日常生活に活用しようとする態度を養う。	○億や兆の単位を知り、十進位取り記数法についての理解を深めるとともに、10倍や1/10にした数、被乗数と乗数が3位数の整数の乗法計算をすることができる。	○整数の仕組みや表し方に着目し、億や兆の単位を用いた整数の仕組みについて類推して考え、大きな数同士の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉え説明している。	○億や兆の仕組みや表し方について、統合的に捉えた過程や結果を振り返り、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活に活用しようとしていたりしている。

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>2. グラフや表を使って調べよう [折れ線グラフと表]</p>	<p>10</p>	<p>○折れ線グラフの特徴や用い方, 分類整理の方法について理解し, それらを活用して資料を折れ線グラフに表したり読み取ったりするとともに, 数学的表現を適切に活用して資料の特徴や傾向に着目し, 問題解決のためのグラフを選択・判断することを通し, 結論について考察する力を養うとともに, 資料を折れ線グラフに表し, 問題解決のため情報を読み取り, 考えた過程を振り返り, 日常生活に生かそうとする態度を養う。</p>	<p>○折れ線グラフの特徴や用い方, 資料を二次元表による分類整理をすることを理解し, それらを活用して資料を折れ線グラフに表したり, それを読み取ったりすることができる。</p>	<p>○資料を目的に応じて分類整理し, それらの特徴や傾向に着目して問題解決に適切なグラフを選択して判断し, 結論について考え, 説明している。</p>	<p>○問題解決の過程や資料を分類整理した結果, 折れ線グラフを活用した過程を振り返り, 多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり, 数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。</p>
<p>おぼえているかな?</p>	<p>—</p>	<p>○既習内容の理解を確認する。</p>			
<p>3. わり算のしかたを考えよう [わり算の筆算(1)ーわる数が1けた]</p>	<p>13</p>	<p>○2～3位数を1位数でわる除法計算について理解し, その計算が確実にできるようにするとともに, 除法に関して成り立つ性質を活用して計算を工夫したり計算の確かめをしたりする力を養うとともに, 既習の基本的な計算を基に考えた過程を振り返り, 今後の学習に生かそうとする態度を養う。</p>	<p>○既習の乗法九九を1回用いて商を求める計算及び簡単な2位数を1位数で割る計算の方法を活用し, 2～3位数÷1位数の計算をすることができる。</p>	<p>○数量の関係に着目し, 計算の仕方を考えたり, 除法に関して成り立つ性質を見出したりしたことについて考え, 説明している。</p>	<p>○2～3位数÷1位数の除法の計算方法を, 既習の基本的な計算を基に考えたことを振り返り, 多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり, 数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。</p>
<p>おぼえているかな?</p>	<p>—</p>	<p>○既習内容の理解を確認する。</p>			

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>4. 角の大きさの表し方を調べよう [角の大きさ]</p>	<p>10</p>	<p>○角の大きさについて単位と測定の意味について理解し、角の大きさを測定したり角をかいたりできるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して角の大きさや図形について考察する力を養うとともに、角を測定した経験を振り返り、学習に生かそうとする態度を養う。</p>	<p>○角の大きさを回転の大きさとして捉えることを理解し、それらを活用して角の大きさの単位(度<math>^{\circ}</math>)や分度器を用いて角の大きさを測定したり、必要な大きさの角を作ったりすることができる。</p>	<p>○図形の角の大きさに着目し、角の大きさについての表現や三角形などの図形を考察し、説明している。</p>	<p>○分度器を用いて角の大きさを測定するなどの数学的活動を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。</p>
<p>5. 小数のしくみを調べよう [小数のしくみ]</p>	<p>12</p>	<p>○小数の意味や表し方について理解し、加法及び減法の計算をすることができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して小数の仕組みや計算の仕方を考えるとともに、十進位取り記数法を基に整数や小数の仕組みを考えた過程を振り返り、日常生活に生かそうとする態度を養う。</p>	<p>○1/100の位、1/1000の位の小数の表し方や仕組みについて理解し、それらを活用して加法や減法の計算をすることができる。</p>	<p>○1/10未満の数の仕組みや数を構成する単位に着目し、小数の加法や減法の計算の仕方、数の相対的な大きさについて考え、説明している。</p>	<p>○1/10未満の小数の表し方及び加法や減法の計算の仕方について、十進法位取り記数法のよさや整数や小数の仕組みと関連づけて考えた過程を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。</p>
<p>考える力をのばそう「ちがいに注目して」</p>	<p>1</p>	<p>○分配や移動を伴う2量の差に着目し、問題構造を図に表して問題を解決することを通して、問題構造を簡潔に捉えられる図のよさに気づくとともに、問題を解決する能力を高める。</p>			
<p>そろばん</p>	<p>4</p>	<p>○そろばんの仕組みについて理解し、加法及び減法の計算をすることができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して大きな数や小数の計算の仕方を考える力を養うとともに、そろばんの仕組みを考えた過程を振り返り、学習に生かそうとする態度を養う。</p>	<p>○そろばんの仕組みを活用して億や兆の大きい数や小数の加法及び減法の計算をすることができる。</p>	<p>○十進位取り記数法に着目し、そろばんを用いて計算する方法を考え、説明している。</p>	<p>○そろばんの仕組みと数の仕組みを振り返り、数学のよさに気づき学習したことを学習に活用しようとしていたりしている。</p>

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>6. わり算の筆算を考えよう [わり算の筆算(2)ーわる数が2けた]</p>	<p>15</p>	<p>○2～3位数を2位数でわる除法計算について理解し、その計算が確実にできるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して計算を工夫したり計算の確かめをしたりする力を養うとともに、基本的な計算を基に考えた過程を振り返り、今後の学習に生かそうとする態度を養う。</p>	<p>○既習の除法の筆算の仕方や数のまとまりを用いて2～3位数を2位数でわる除法の計算を求めることができる。</p>	<p>○数量の関係に着目して、2～3位数を2位数でわる除法の計算の仕方を考え、説明している。</p>	<p>○2～3位数÷2位数の除法の計算方法を、既習の除法の計算を基に考えたことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。</p>
<p>倍の見方</p>	<p>5</p>	<p>○ある二つの数量の関係と別の数量の関係とを比べる場合に割合を用いる場合があることについて理解し、簡単な場合について割合を求めることができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して二つの数量同士の関係の比べ方を考える力を養うとともに、割合を用いて比べた過程を振り返り、学習に生かそうとする態度を養う。</p>	<p>○簡単な場合についての割合を活用して、ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係を比べることができる。</p>	<p>○日常の事象における数量の関係に着目し、ある二つの数量の関係と別の二つの数量について割合を用いて考え、説明している。</p>	<p>○簡単な場合について、割合を用いて比べたことを振り返り、よりよいものを求めて粘り強く考えたり、学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。</p>
<p>7. およその数の使い方と表し方を調べよう[がい数の使い方と表し方]</p>	<p>9</p>	<p>○概数について理解し、概数を用いたり四捨五入や四則計算の結果の見積もりをしたりすることができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して目的に合った数の処理の仕方を考える力を養うとともに、概数を用いて考えた過程を振り返り、日常の事象に生かそうとする態度を養う。</p>	<p>○概数の用いられる目的や四則計算の見積もりの仕方を理解し、それらを活用して目的に応じて用いることができる。</p>	<p>○日常の事象における場面において、数の処理の仕方に着目し、目的に応じて数を処理するよさについて考え、説明している。</p>	<p>○日常の事象において、目的に応じて数を処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。</p>
<p>おぼえているかな？</p>	<p>—</p>	<p>○既習内容の理解を確認する。</p>			
<p>算数で読みとこう「食べ残しをへらそう」</p>	<p>1</p>	<p>○既習内容を活用して棒グラフや折れ線グラフ、表を考察し、問題解決能力や情報処理能力を高める。</p>			

おぼえているかな?	—	○既習内容の理解を確認する。			
かたちであそぼう「コンパスを使って」	—	○コンパスを使って、いろいろな形をかいたり、円周のおよその長さを調べたりする活動を通して、図形に親しみ、その楽しさを味わう。			
8. 計算のやくそくを調べよう [計算のきまり]	9	○計算の順序に関するきまりを理解し、四則に関して成り立つ性質について理解を深めることができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して数量の関係を表す式について考える力を養うとともに、問題場面の数量関係について考えた過程を振り返り、学習に生かそうとする態度を養う。	○四則の混合した式や( )を用いた式、公式について理解し、それらを活用して(■や▲などの)記号で数量の関係を表すことができる。	○問題場面の数量の關係に着目し、簡潔に表現したり一般的に表現したりすることについて考え、説明している。	○( )を用いて1つの式に表すと数量の關係を簡潔に表すことができるなどのよさを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。
おぼえているかな?	—	○既習内容の理解を確認する。			
9. 四角形の特ちょうを調べよう [垂直, 平行と四角形]	14	○直線の位置関係や四角形の構成について理解し、図形についての見方や感覚を豊かにできるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して図形の構成の仕方を考える力を養うとともに、図形の性質を考察した過程を振り返り、学習に生かそうとする態度を養う。	○直線の平行や垂直の關係を理解し、それらを活用して平行四辺形やひし形、台形について理解している。	○辺の位置關係や構成要素に着目して、様々な四角形の性質を見出し表現したり、四角形の対角線の特徴を統合的に考えたり、説明している。	○身の回りから直線の平行や垂直の關係、様々な四角形を見つけることで学習内容を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。
10. 分数をくわしく調べよう [分数]	10	○分数とその計算について理解し、同分母分数の加法及び減法の計算ができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して数を構成する単位について考える力を養うとともに、分数とその加法及び減法の計算方法について考えた過程を振り返り、学習に生かそうとする態度を養う。	○分数の意味や表し方、その加法及び減法の計算方法について理解し、1より大きい分数を仮分数や帯分数で表したり、簡単な場合について同値分数があることを説明したりすることができる。	○数を構成する単位分数に着目し、同値分数や分数の加法及び減法の計算方法を考え、説明している。	○1より大きい分数を仮分数や帯分数で表すことのよさや分数を単位分数の個数で捉え、加法及び減法の計算方法を考えた過程を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

おぼえているかな？	—	○既習内容の理解を確認する。			
11. どのように変わるか調べよう [変わり方調べ]	5	○伴って変わる二つの数量について、表を用いて調べたり式に表したりすることができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して変化や対応の特徴について考える力を養うとともに、二つの数量について考察した過程を振り返り、学習に生かそうとする態度を養う。	○伴って変わる二つの量の関係を、表を用いて変化や対応の特徴を調べたり、□や○などを用いて式に表したりすることができる。	○伴って変わる二つの量の関係に着目して、表や式を用いて変化や対応の特徴について考え、説明している。	○主体的に問題解決に取り組むとともに、関係を表で調べることのよさや関係を□や○などを用いた式に簡潔に表せることのよさを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。
おぼえているかな？	—	○既習内容の理解を確認する。			
12. 広さの表し方を考えよう [面積のはかり方と表し方]	12	○平面図形の面積に関する単位について理解し正方形や長方形の面積を計算して求めることができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して面積の求め方や面積の単位と既習の単位との関係について考える力を養うとともに、単位面積を基に考察した過程を振り返り、学習に生かそうとする態度を養う。	○面積の単位について理解し、それらを活用して正方形や長方形の面積を求められることやその求め方、面積の単位間の関係を理解するとともに、面積についての量感を身に付けている。	○量や乗法の学習を基に、単位面積や図形の構成要素に着目して、単位面積の何こ分かて数値化することや辺の長さを用いて面積を求めることについて考え、説明している。	○面積を数値化して表すことよさや身の回りのものの面積を求めたことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。
13. 小数のかけ算とわり算を考えよう [小数のかけ算とわり算]	16	○乗数や除数が整数の場合の小数の乗除計算の仕方について理解し、筆算を用いて計算することができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して筆算や計算の工夫を考える力を養うとともに、計算の仕方を既習事項を基に考えた過程を振り返り、日常生活や学習を生かそうとする態度を養う。	○既習の乗除の計算の仕方を基に、小数×整数、小数÷整数、整数÷整数で商が小数になる場合の計算の仕方を理解し、計算をすることができる。	○位に着目し、小数×整数、小数÷整数、整数÷整数で商が小数になる場合の計算の仕方を考え、説明している。	○小数×整数、小数÷整数、整数÷整数で商が小数になる場合の計算の仕方を、既習の乗除の計算の仕方を基に考えた過程を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

どんな計算になるのかな？	1	○加減乗除法を適用して問題を解決することを通して、演算を決定する能力を伸ばす。			
14. 箱の形の特ちょうを調べよう [直方体と立方体]	11	○立体図形や直方体における直線や平面の関係について理解し説明することができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して、図形の性質について考える力を養うとともに、図形を構成する要素や位置関係に着目し考察したことを振り返り、学習に生かそうとしている。	○直方体や立方体の特徴や性質、直線や平面の垂直と平行の関係、平面上や空間にあるものの位置の表し方を理解し、それらを活用して展開図や見取り図をかいたり、位置を表したりすることができる。	○立体図形の構成要素や位置関係に着目して、直方体や立方体の特徴や性質を考え表現したり、直方体に関連づけて、直線や平面の垂直や平行の関係、ものの位置の表し方を捉えたり説明している。	○図形について、構成する要素や位置関係に着目して捉えたことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。
考える力をのばそう 「共通部分に注目して」	1	○2量の共通部分に着目し、問題構造を図に表して問題を解決することを通して、問題構造を簡潔に捉えられる図のよさに気づくとともに、問題を解決する能力を高める。			
算数で読みとこう 「ぼうさいについて考えよう」	1	○既習内容を活用していくつかの棒グラフやデータを考察し、問題解決能力や乗法処理能力を高める。			
4年のふくしゅう	6	○既習内容の理解を確認する。			
かたちであそぼう「デジタル数字」	—	○さかさまから見ても形が変わらない図形を探す活動を通して、図形に親しみ、その楽しさを味わう。			

教科	社会	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
わたしたちの東京都 わたしたちの東京と日本(都道府県の様子)	8	都道府県の様子について、我が国における東京都の位置、都全体の地形や主な産業の分布、交通網や主な都市の位置などに着目して、地図帳や各種の資料で調べ、白地図などにまとめ、都の様子を捉え、地理的環境の特色を考え、表現することを通して、東京都の地理的環境の概要を理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を解決しようとする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>我が国における東京都の位置、都全体の地形や主な産業の分布、交通網や主な都市の位置などについて地図帳や各種の資料で調べ、必要な情報を集め、読み取り、都の様子を理解している。</li> <li>調べたことを白地図や文などにまとめ、東京都の地理的環境の概要を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>我が国における東京都の位置、都全体の地形や主な産業の分布、交通網や主な都市の位置などに着目して、問いを見だし、県の様子について考え表現している。</li> <li>都の位置や都全体の地形、主な産業、交通網や主な都市の位置などの情報を総合して都の地理的環境の特色を考え、適切に表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>都の様子について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。</li> </ul>
住みよいくらしをささえる 1くらしをささえる水	10	飲料水を供給する事業について、供給の仕組みや経路、都内外の人々の協力などに着目して、見学・調査したり地図などの資料で調べたりしてまとめ、飲料水の供給のための事業の様子を捉え、その事業が果たす役割を考え、表現することを通して、飲料水を供給する事業は、安全で安定的に供給できるよう進められていることや、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解できるようにするとともに、学習したことを基に自分たちに協力できることを考えようとする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>供給の仕組みや経路、県内外の人々の協力などについて見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、飲料水の供給のための事業の様子を理解している。</li> <li>調べたことを白地図や図表、文などにまとめ、飲料水を供給する事業は、安全で安定的に供給できるよう進められていることや、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>供給の仕組みや経路、都内外の人々の協力などに着目して、問いを見だし、飲料水の供給のための事業の様子について考え表現している。</li> <li>飲料水の供給のための事業に見られる仕組みや人々の協力関係と地域の人々の健康や生活環境を関連付け、飲料水の供給のための事業の果たす役割を考えたり、学習したことを基に、節水や水を汚さないために自分たちが協力できることを考えたり選択・判断したりして表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>飲料水を供給する事業について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。</li> <li>学習したことを基に、節水や水を汚さないために自分たちが協力できることを考えようとしている。</li> </ul>

<p>2ごみの処理と再利用</p>	<p>10</p>	<p>廃棄物を処理する事業について、処理の仕組みや再利用、県内外の人々の協力などに着目して、見学・調査したり地図などの資料で調べたりしてまとめ、廃棄物の処理のための事業の様子を捉え、その事業の果たす役割を考え、表現することを通して、廃棄物を処理する事業は、衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや、生活環境の維持と向上に役立っていることを理解できるようにするとともに、学習したことを基にごみの減量のために自分たちが協力できることを考えようとする。</p>	<p>・処理の仕組みや再利用、県内外の人々の協力などについて 見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、廃棄物の処理のための事業の様子を理解している。 ・調べたことを白地図や図表、文などにまとめ、廃棄物を処理する事業は、衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや、生活環境の維持と向上に役立っていることを理解している。</p>	<p>・処理の仕組みや再利用、県内外の人々の協力などに着目して、問いを見だし、廃棄物の処理のための事業の様子について考え表現している。 ・廃棄物を処理する仕組みや人々の協力関係と地域の良好な生活環境を関連付け、廃棄物の処理のための事業の果たす役割を考えたり、学習したことを基に、ごみを減らすために、自分たちが協力できることを考えたり選択・判断したりして表現している。</p>	<p>・廃棄物を処理する事業について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・学習したことを基にごみを減らすために、自分たちが協力できることを考えようとしている。</p>
<p>自然災害にそなえるまちづくり</p>	<p>12</p>	<p>自然災害から人々を守る活動について、過去に発生した地域の自然災害、関係機関の協力などに着目して、聞き取り調査をしたり地図や年表などの資料で調べたりしてまとめ、災害から人々を守る活動を捉え、その働きを考え、表現することを通して、地域の関係機関や人々は、自然災害に対し、様々な協力をして対処してきたことや、今後想定される災害に対し、さまざまな備えをしていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を解決しようとし、日頃から必要な備えをするなど、自分たちにできることを考えようとする。</p>	<p>・過去に発生した地域の自然災害、関係機関の協力などについて、聞き取り調査をしたり地図や年表などの資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、災害から人々を守る活動を理解している。 ・調べたことを年表や図表、文などにまとめ、地域の関係機関や人々は、自然災害に対し、様々な協力をして対処してきたことや、今後想定される災害に対し、さまざまな備えをしていることを理解している。</p>	<p>・過去に発生した地域の自然災害、関係機関の協力などに着目して、問いを見だし、災害から人々を守る活動について考え表現している。 ・自然災害が発生した際の被害状況と災害から人々を守る活動を関連付けて、その働きを考えたり、学習したことを基に地域で起こり得る災害を想定し、日頃から必要な備えをするなど、自分たちにできることを考えたり選択・判断したりして表現している。</p>	<p>・自然災害から人々を守る活動について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・学習したことを基に地域で起こり得る災害を想定し、日頃から必要な備えをするなど、自分たちにできることを考えようとしている。</p>

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>地域で受け継がれてきたもの</p>	<p>10</p>	<p>都内の伝統や文化について、歴史的背景や現在に至る経過、保存や継承のための取組などに着目して、見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、年表などにまとめることで、都内の文化財や年中行事の様子を捉え、人々の願いや努力を考え、表現することを通して、都内の文化財や年中行事は、地域の人々が受けついできたことや、それらには地域の発展など人々の様々な願いが込められていることを理解できるようにするとともに、地域の伝統や文化の保存や継承に関わって、自分たちにできることを考えようとする。</p>	<p>・歴史的背景や現在に至る経過、保存や継承のための取組などについて見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、都内の文化財や年中行事の様子を理解している。 ・調べたことを年表や文などにまとめ、都内の文化財や年中行事には地域の発展など人々の様々な願いが込められていることを理解している。</p>	<p>・歴史的背景や現在に至る経過、保存や継承のための取組などに着目して、問いを見だし、都内の文化財や年中行事の様子について考え表現している。 ・文化財や年中行事を保存したり受け継いだりしてる人々の工夫や努力と地域の人々の願いを関連付けて、人々の願いや努力について考えたり、学習したことを基に地域の伝統や文化の保存や継承に関わって、自分たちにできることを考えたり選択・判断したりして、表現している。</p>	<p>・都内の文化財や伝統行事について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・地域の伝統や文化の保存や継承に関わって、自分たちにできることを考えようとしている。</p>
<p>郷土の発展に尽くす</p>	<p>10</p>	<p>都内の伝統や文化について、歴史的背景や現在に至る経過、保存や継承のための取組などに着目して、見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、年表などにまとめることで、都内の文化財や年中行事の様子を捉え、人々の願いや努力を考え、表現することを通して、都内の文化財や年中行事は、地域の人々が受けついできたことや、それらには地域の発展など人々の様々な願いが込められていることを理解できるようにするとともに、地域の伝統や文化の保存や継承に関わって、自分たちにできることを考えようとする。</p>	<p>・歴史的背景や現在に至る経過、保存や継承のための取組などについて見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、都内の文化財や年中行事の様子を理解している。 ・調べたことを年表や文などにまとめ、都内の文化財や年中行事には地域の発展など人々の様々な願いが込められていることを理解している。</p>	<p>・歴史的背景や現在に至る経過、保存や継承のための取組などに着目して、問いを見だし、都内の文化財や年中行事の様子について考え表現している。 ・文化財や年中行事を保存したり受け継いだりしてる人々の工夫や努力と地域の人々の願いを関連付けて、人々の願いや努力について考えたり、学習したことを基に地域の伝統や文化の保存や継承に関わって、自分たちにできることを考えたり選択・判断したりして、表現している。</p>	<p>・都内の文化財や伝統行事について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・地域の伝統や文化の保存や継承に関わって、自分たちにできることを考えようとしている。</p>

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>わたしたちの東京都 特色ある地域の様子 (地場産業) (自然環境または伝統文化) (国際交流)</p>	<p>30</p>	<p>都内の特色ある地域の様子について、特色ある地域の位置や自然環境、人々の活動や産業の歴史的背景、人々の協力関係などに着目して、地図帳や各種の資料で調べ、白地図などにまとめ、地域の様子を捉え、それらの特色を考え、表現することを通して、都内の特色ある地域では、人々が協力し、特色あるまちづくりや観光などの産業の発展に努めていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を解決しようとする。</p>	<p>・特色ある地域の位置や自然環境、人々の活動や産業の歴史的背景、人々の協力関係などについて地図帳や各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、特色ある地域の様子を理解している。 ・調べたことを白地図や文などにまとめ、都内の特色ある地域では、人々が協力し、特色あるまちづくりや観光などの産業の発展に努めていることを理解している。</p>	<p>・特色ある地域の位置、人々の活動や産業の歴史的背景、人々の協力関係などに着目して、問いを見だし、都内の特色ある地域の様子について考え表現している。 ・特色ある地域の人々の活動や産業とそれらの地域の発展を関連付けたり、自分たちの住む地域と比較したりして都内の地域の特色を考え、適切に表現している。</p>	

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校


教科	理科	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
春の生き物	8	春の生命の息吹の中で、動物の活動や植物の成長に興味・関心をもち、1年間を通じた観察計画を立てて継続観察を行い記録することから、生物を愛護する態度を育てるとともに、動物の活動や植物の成長と、気温や水温などの環境とのかかわりをとらえるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○温度計を安全に正しく使い、気温や水温を調べている。</li> <li>○植物の成長のようすを調べ、結果をわかりやすく記録している。</li> <li>○春の生き物のようすを理解し、観察記録を整理し、わかりやすくまとめている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○春の生き物のようすについて、予想や仮説を発想し、表現している。</li> <li>○春の生き物のようすと季節の変化を関係づけて考察し、表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○春の生き物に進んでかかわり、他者とかかわりながら、季節による違いを調べようとしている。</li> <li>○植物の成長に進んでかかわり、他者とかかわりながら、植物を育てていこうとしている。</li> <li>○春の生き物について、学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>
天気と一日の気温	5	晴れや曇り、雨の日に、1日の気温の変化を調べ、天気によって1日の気温の変化のしかたに違いがあることをとらえるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○温度計を正しく扱いながら、天気や1日の気温の変化のしかたを調べ、測定した気温などの結果をわかりやすくまとめている。</li> <li>○天気によって、1日の気温の変化のしかたに違いがあることを理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○1日の気温の変化と天気の様子について予想や仮説を発想し、表現している。</li> <li>○1日の気温の変化のしかたについて、観察の結果から考察し、表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○天気の様子や1日の気温の変化に進んでかかわり、他者とかかわりながら、天気や気温を調べようとしている。</li> <li>○天気と1日の気温の変化について、学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>
流れる水のゆくえ	5	雨水の流れ方や浸みこみ方と地面の傾きや土の粒の大きさとの関係について追究する中で、生活経験等をもとに、根拠のある予想や仮説を発想し、表現できるようにする。また、水は、高い場所から低い場所へと流れて集まること、水の浸みこみ方は、土の粒の大きさによって違いがあることを調べられるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水は高い場所から低い場所へと流れて集まることを理解している。</li> <li>○粒の大きさと水の浸みこみ方の違いを調べる実験を、条件制御しながら行い、結果をわかりやすく記録している。</li> <li>○水の浸みこみ方は、土の粒の大きさによって違いがあることを理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○低い場所に流れた水のゆくえについて、土のようすと関連づけながら、根拠のある予想や仮説を発想し、表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地面を流れる水のゆくえに進んでかかわり、他者とかかわりながら、そのようすを調べようとしている。</li> <li>○水が地面を流れたり、浸みこんだりするしくみと自然災害や土地利用との関係について調べようとしている。</li> </ul>

<p>電気のはたらき</p>		<p>乾電池の数や回路を流れる電流の大きさや向きと、モーターの回り方や豆電球のようすに着目し、それらを関係づけて電気のはたらきについて根拠のある予想や仮説を発送することができるようにするとともに、乾電池を使ったおもちゃづくりを通して、電気のはたらきに興味・関心をもって追及する態度を育てる。</p>	<p>○簡易検流計を正しく使い、回路を流れる電流の向きと、モーターの回る向きを関係づけて調べている。 ○乾電池の数やつなぎ方を変えると、電流の大きさや向きが変わり、モーターの回り方が変わることを理解している。</p>	<p>○回路を流れる電流の向きとモーターの回る向きについて予想や仮説を発想し、表現している。 ○乾電池2個のつなぎ方やモーターの回り方について、実験の結果から考察し、表現している。</p>	<p>○乾電池とモーターを使ったおもちゃを動かすことに進んでかかわり、他者とかかわりながら、乾電池のはたらきを調べようとしている。 ○電気のはたらきについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>
<p>夏の生き物</p>		<p>夏の動物の活動や植物の成長に興味・関心をもって継続して観察し、記録することから、生物を愛護する態度を育てるとともに、動物の活動や植物の成長と季節とのかかわりをとらえるようにする。</p>	<p>○植物の成長のようすを調べ、結果をわかりやすく記録している。 ○夏になると、動物が活発に活動し、植物がよく成長することを理解している。</p>		<p>○夏の生き物に進んでかかわり、他者とかかわりながら、春の生き物のようすとの違いを調べようとしている。 ○夏の生き物について、学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>
<p>夏の夜空</p>	<p>2</p>	<p>星を観察して、空には明るさや色が違う星があるという考えをもつことができるようにするとともに、星に対して興味・関心をもち、夜空に輝く無数の星に対する豊かな心情を育てる。</p>	<p>○方位磁針や星座早見などを正しく使って、星や星座を観察し、星によって明るさや色に違いがあることを理解している。</p>		<p>○夏の夜空に輝く星に進んでかかわり、他者とかかわりながら、観察しようとしている。</p>

<p>月や星の動き</p>		<p>月や星を観察して、その位置の変化を時間と関係づけて調べ、月や星の特徴や動きについての考えをもつことができるようにするとともに、天体に対する豊かな心情を育てる。</p>	<p>○方位磁針を正しく使って月の位置を調べ、月は日によって形が変わって見え、1日のうちでも時刻によって位置が変わることを理解している。 ○星の集まりは、1日のうちでも時刻によって、並び方は変わらないが、位置が変わることを理解している。</p>	<p>○月も太陽と同じように、時刻とともに動く予想や仮説を発想し、考えを表現している。 ○星の位置の変化を観察の結果から考察し、表現している。</p>	<p>○月の動き方について進んでかかわり、他者とかかわりながら、月の動きを調べようとしている。 ○月や星の動きについて、学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>
<p>とじこめた空気や水</p>		<p>空気を閉じ込めた袋や空気銃砲を使った活動や、注射器に閉じ込めた空気を押し縮める実験を通して、閉じ込めた空気を圧した時の現象について、主体的に調べることができるようにするとともに、水についても同様の実験を行い、それぞれの結果を比較して、空気と水の性質の違いをとらえるようにする。</p>	<p>○空気を閉じ込めた器具を安全に正しく使って、閉じ込めた空気の性質を調べている。 ○閉じ込めた空気を圧すと、体積は小さくなるが、押し返す力は大きくなることを理解している。 ○閉じ込めた水を圧したときについて、結果をわかりやすく記録している。 閉じ込めた水は、空気と違って押し縮められないことを理解している。</p>	<p>○閉じ込めた空気を圧したときについて、予想や仮説を発想し、表現している。 ○閉じ込めた水を押し縮めることができるかについて、実験の結果から考察し、表現している。</p>	<p>○閉じ込めた空気を使った活動に進んでかかわり、他者とかかわりながら、閉じ込めた空気の性質を調べようとしている。 ○閉じ込めた空気や水の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>
<p>ヒトの体のつくりと運動</p>		<p>運動しているときのヒトやほかの動物の体の動きについて、骨や筋肉のはたらきと関係づけながら調べていくことで問題を見だし、興味・関心をもって追究する活動を通して、ヒトの体のつくりと運動についての考えをもつことができるようにする。</p>	<p>○自分の体を触ったり、骨の模型や映像などの資料を活用したりして、体を曲げられるところを調べている。 ○ヒトの体には骨と筋肉があり、ヒトが体を動かすことができるのは、骨や筋肉のはたらきによることを理解している。 ○ほかの動物の体のつくりや、体を動かすしくみについて、資料を活用して調べている。</p>	<p>○運動しているときのヒトの体の動きから、腕の中の骨がどのようにになっているか予想や仮説を発想し、表現している。 ○ほかの動物の体のつくりや、体を動かすしくみについて、ヒトと関係づけて考察し、自分の考えを表現している。</p>	<p>○ヒトの体のつくりに進んでかかわり、他者とかかわりながら、運動とどのように関係があるかを調べようとしている。 ○ヒトやほかの動物の体のつくりと運動について、学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

<p>秋の生き物</p>		<p>秋の動物の活動や植物の成長に興味・関心をもって継続して観察し、記録することから、生物を愛護する態度を育てるとともに、動物の活動や植物の成長と季節とのかかわりをとらえるようにする。</p>	<p>○植物の成長のようすを調べ、結果をわかりやすく記録している。 ○秋になると、動物の動きは鈍くなり、植物は成長が止まったり、実が大きくなったりすることを理解している。</p>		<p>○秋の生き物に進んでかかわり、他者とかかわりながら、季節による違いを調べようとしている。 ○秋の生き物について、学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>
<p>ものの温度と体積</p>		<p>空気・水・金属は、温度が高くなると膨張し、低くなると収縮するといった、温度の変化と空気・水・金属の体積の変化との関係を見だし、中でも空気の体積変化は最も大きいことをとらえるようにする。また、既習の内容や生活経験をもとに、根拠ある予想や仮説を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を育てる。</p>	<p>○空気はあたためたり冷やしたりすると、その体積が変わることを理解している。 ○水はあたためたり冷やしたりすると、その体積が変わることを理解している。 ○加熱器具などを安全に正しく使って、金属をあたためたり冷やしたりしたときの体積の変化を調べている。 ○金属は、あたためたり冷やしたりすると、その体積が変わるが、その変化は空気や水より小さいことを理解している。</p>	<p>○閉じ込めた空気をあたためたときについて、予想や仮説を発想し、表現している。 ○空気の温度と体積について、実験の結果から考察し、表現している。 ○温度による水の体積変化について、実験の結果から考察し、表現している。 ○温度による金属の体積変化について、実験の結果から考察し、表現している。</p>	<p>○容器に閉じ込めた空気をあたためる活動に進んでかかわり、他者とかかわりながら、空気の性質を調べようとしている。 ○温度によるものの体積変化について、学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>
<p>冬の夜空</p>		<p>星の観察を繰り返すことを通して、星の特徴や動きについての考えが深まるようにする。また、星の動きと時間とを関係づけて調べる能力が育つようにする。</p>	<p>○冬の夜空にも、明るさや色の違う星があり、時刻によって、並び方は変わらないが、位置が変わることを理解している。</p>		<p>○冬の夜空に輝く星に進んでかかわり、他者とかかわりながら、観察しようとしている。</p>

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

冬の生き物		冬の動物の活動や植物の成長を興味・関心をもって継続して観察し、記録することから、生物を愛護する態度を育てるとともに、動物の活動や植物の成長と季節とのかかわりをとらえるようにする。	○植物のようすを調べ、結果をわかりやすく記録している。 ○冬になると、動物は見られなくなり、植物はたねを残して枯れたり、枝に芽をつけて冬を越したりすることを理解している。		○冬の生き物に進んでかかわり、他者とかかわりながら、季節による違いを調べようとしている。 ○冬の生き物について、学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
もののあたたまり方		金属は熱せられた部分から順にあたたまるが、水や空気は熱せられた部分が移動して全体があたたまることとらえるようにする。また、ものには熱に対する性質の違いがあるという考えをもつとともに、それらの性質を確かめる活動を通して、既習の内容や生活体験をもとに根拠ある予想や仮説を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を育てる。	○加熱器具などを安全に正しく使って、金属のあたたまり方を調べている。 ○金属は熱せられた部分から順にあたたまっていくことを理解している。 ○水のあたたまり方を調べ、結果をわかりやすく記録している。 ○水はあたためられた部分が移動して全体があたたまることが理解している。 ○空気は、あたためられた部分が移動して、全体があたたまることが理解している。	○金属の一部を熱すると、どのようにあたたまっていくのかについて予想や仮説を発想し、表現している。 ○水のあたたまり方について、実験の結果から考察し、表現している。 ○空気のあたたまり方について、実験の結果から考察し、表現している。	○フライパンを熱したときのように進んでかかわり、他者とかかわりながら、金属のあたたまり方を調べようとしている。 ○もののあたたまり方について、学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
水のすがた		水は温度によって状態が変化し、氷になると体積が増えるという考えをもつとともに、水蒸気や氷に姿を変える水の状態変化と温度とを関係づける能力や、興味・関心をもって追究する態度を育てる。	○加熱器具などを安全に正しく使って、熱したときの水のようすを調べ、わかりやすく記録している。 ○水を冷やし続けたときの温度やようすをわかりやすく記録している。 ○水が温度によって水蒸気や氷に変わることや、水が氷になると体積が増えることを理解している。	○水を熱したときに出る泡の正体について、実験の結果から考察し、表現している。 ○水を冷やしたときの変化について実験の結果から考察し、表現している。	○水が氷になったり、水を熱すると湯気や泡が出たりする現象に進んでかかわり、他者とかかわりながら、温度による水の状態変化を調べようとしている。 ○温度による水の状態変化について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

水のゆくえ		<p>水は熱しなくても蒸発して空気中に出ていったり、目に見えない水蒸気が冷やされて再び水の姿で現れたりするという考えをもつことができるようにするとともに、自然界の水の姿と関係づける能力や、興味・関心をもって追究する態度を育てる。</p>	<p>○水の自然蒸発のようすを調べ、結果をわかりやすく記録している。 ○水は、水面や地面などから蒸発し、水蒸気になって空気中に含まれていくことを理解している。 ○空気中の水蒸気は、結露して再び水になって現れることがあることを理解している。</p>	<p>○水は熱しなくても、蒸発するかについて予想や仮説を発想し、表現している。 ○空気中から水を取り出せるかについて、実験の結果から考察し、表現している。</p>	<p>○校庭やアスファルトの水たまりが、なくなっていくようすに進んでかかわり、他者とかかわりながら、水のゆくえを調べようとしている。 ○水のゆくえについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>
生き物の1年間		<p>生き物を観察し、季節ごとの動物の活動や植物の成長を、興味・関心をもって調べた1年間の記録をもとに、季節による動物の活動や植物の成長の違いをとらえるようにする。また、観察や栽培をした経験や季節ごとの追究する活動を通して、動物の活動や植物の成長と季節とを関係づける能力を育てるとともに、生物を愛護する態度を育て、生命の多様性と共通性、生命の連続性についての考えをもつことができるようにする。</p>	<p>○1年間の観察記録を生き物毎に整理し、季節と生き物のようすの関係について、わかりやすくまとめている。 ○動物の活動や植物の成長は、あたたかい季節、寒い季節などによって違いがあることを理解している。</p>		<p>○季節と生き物のようすに進んでかかわり、他者とかかわりながら、特徴を調べようとしている。 ○季節と生き物のようすについて、学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校


教科	音楽	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
TODAY	3	<p>(1) 曲想と旋律のもつリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律や、旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌唱表現に親しむ。</p>	<p>【知-①】「TODAY」の曲想と、旋律のもつリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについている。</p> <p>【技-①】互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】「TODAY」の旋律や、旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【主-①】「TODAY」の曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
「早口」	3	<p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、リズムフレーズのつなげ方や重ね方について気付くとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない声で歌う技能や、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律やリズム、音の重なりを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 言葉の面白さを生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱やボイスアンサンブルに親しむ。</p>	<p>【知-①】「早口」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。</p> <p>【技-①】呼吸及び発音の仕方に気を付けて「早口」を歌う技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】「早口」の旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【主-①】言葉の面白さを生かした歌唱に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
くにつぼんのうた みんなのうた 「さくら さくら」 (共通教材) ◎さくら変そう曲	3	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律の反復や変化、もとなる音階、楽器の音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、箏の音楽のよさを見いだして聴いたりする。 (3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	【知-①】「さくら さくら」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【技-①】呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で「さくら さくら」を歌う技能を身に付けている。	【思-①】「さくら さくら」の旋律の反復や変化、もとなる音階、楽器の音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、箏の音楽のよさを見いだして聴いている。	【主-①】「さくら さくら」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>歌声ひびかせて プパポ ◎ミュージカル「サウンド オブ ミュージック」から</p>	<p>3</p>	<p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や副次的旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 歌声や旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌声や旋律のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴く。 (3) いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ミュージカルの音楽に親しむ。</p>	<p>曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 互いの歌声や副次的旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付けている。</p>	<p>歌声や旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌声や旋律のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴いている。</p>	<p>いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
--	----------	---	---	---	---

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>ひょうしと せんりつ</p> <p>エーデルワイス トルコ行進曲 メリーさんの羊 ラバーズ コンチェルト メヌエット</p>	<p>3</p>	<p>(1) 曲想と拍やその流れなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、音を合わせて楽器を演奏したりする技能を身に付ける。</p> <p>(2) 拍やその流れ、旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。</p> <p>(3) 拍子とその違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、いろいろな拍子に親しむ。</p>	<p>曲想と拍やその流れなど音楽の構造との関わりに気付いている。</p> <p>互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、音を合わせて楽器を演奏したりする技能を身に付けている。</p>	<p>拍やその流れ、旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりしている。</p>	<p>拍子とその違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
---	----------	---	--	---	--

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

# 令和5年度 評価規準

学校名: 江戸川区立南葛西第二小学校

<p>音の動き方を生かして せんりつをつくろう</p>	<p>3</p>	<p>(1) 音の動き方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付くとともに、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。                  (2) 音の動き方やフレーズのつなげ方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。                  (3) 音の動きの生み出すフレーズの特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、5音をもとにした音楽づくりに親しむ。</p>	<p>【知-①】 音の動き方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付いている。                  【技-①】 音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】 音の動き方やフレーズのつなげ方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【主-①】 音の動きの生み出すフレーズの特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
-----------------------------	----------	--	--	--	---

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>くにつぽんのうた みんなのうた&gt; 「まきばの朝」 (共通教材)</p>	<p>3</p>	<p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。</p>	<p>【知-①】「まきばの朝」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。</p> <p>【技-①】互いの歌声や伴奏を聴き、「まきばの朝」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】「まきばの朝」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【主-①】「まきばの朝」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
---	----------	--	--	---	--

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>&lt;めざせ 楽器名人&gt; 「ハロー サミング」 「もののけ姫」から</p>	<p>3</p>	<p>(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、音色や響きに気を付けて、互いの音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能及びサミングの技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 高音の響きやリコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーや二重奏・二部合奏に親しむ。</p>	<p>【知-①】 リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。</p> <p>【技-①】 サミングの技能を身に付けている。</p> <p>【技-②】 音色や響きに気を付けて、互いの音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせて「もののけ姫」から を演奏する技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】 「もののけ姫」からの旋律や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【主-①】 高音の響きやリコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
--	----------	---	--	--	---

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

# 令和5年度 評価規準

学校名: 江戸川区立南葛西第二小学校

<p>曲に合った歌い方</p> <p>ゆかいに歩けば とんび</p>	<p>3</p>	<p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり, 曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに, 呼吸や発音に気を付けて, 自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律の流れや変化を聴き取り, それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら, 聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え, 曲の特徴を捉えた表現を工夫し, どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 曲想を生かした歌唱表現に興味をもち, 音楽活動を楽しみながら, 主体的・協働的に学習活動に取り組み, 日本のうたに親しむ。</p>	<p>曲想と旋律など音楽の構造との関わり, 曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。</p> <p>呼吸や発音に気を付けて, 自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。</p>	<p>旋律の流れや変化を聴き取り, それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら, 聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え, 曲の特徴を捉えた表現を工夫し, どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>曲想を生かした歌唱表現に興味をもち, 音楽活動を楽しみながら, 主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
--	----------	---	---	---	--

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>かけ合いと重なり アラ ホーンパイプ</p>	<p>3</p>	<p>(1) 曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付く。 (2) 楽器の音やかかけ合いと重なり、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。 (3) 楽器による呼びかけ合いや音の重なり、楽器の響きを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。</p>	<p>【主-①】 楽器による呼びかけ合いや音の重なり、楽器の響きを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 【知-①】 「アラ ホーンパイプ」の曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付いている。</p>	<p>【思-①】 「アラ ホーンパイプ」を演奏する楽器の音やかかけ合いと重なり、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。</p>	<p>楽器による呼びかけ合いや音の重なり、楽器の響きを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
-------------------------------	----------	---	--	--	---

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>くrippんのうた みんなのうた&gt; 「もみじ」(共通教材)</p>	<p>3</p>	<p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 歌詞や曲想、声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、日本のうたや合唱に親しむ。</p>	<p>【知-①】「もみじ」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。</p> <p>【技-①】互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、「もみじ」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】「もみじ」の旋律や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【主-①】「もみじ」の歌詞や曲想、声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
---	----------	---	--	---	--

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>音楽今昔</p> <p>ソーラン節 おはやしづくりにチャレンジ</p>	<p>3</p> <p>(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律や歌い方、楽器の音色、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するか、まとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、音楽のよさを見だし、味わって聴いたりする。</p> <p>(3) 我が国や諸外国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</p>	<p>【知-①】お囃子の曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付いている。</p> <p>【技-①】音楽の仕組みを用いてお囃子の音楽をつくる技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】「ソーラン節」の旋律や歌い方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもって</p>	<p>【主-①】我が国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
--	---	---	---	--

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

<p>音階をもとにして音楽をつくろう</p>	<p>3</p>	<p>(1) いろいろな音階の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に音を選択して表現する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律や旋律のもととなる音階を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや、音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。</p> <p>(3) 日本に伝わる音楽の音階をもとにした旋律づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、日本の旋律に親し</p>	<p>【知-①】 いろいろな音階の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて気付いている。</p> <p>【技-①】 発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択して表現する技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】 旋律や旋律のもととなる音階を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや、音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりしている。</p>	<p>【主-①】 日本に伝わる音楽の音階をもとにした旋律づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
------------------------	----------	---	--	---	---

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

<p>アンサンブルの楽しさ ラ クンパルシータ</p>	<p>3</p>	<p>(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付くとともに、音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) フレーズの呼びかけ合いや音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 曲想や各声部の役割に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、タンゴの音楽や合唱奏に親しむ。</p>	<p>【技-①】音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて「ラ クンパルシータ」の主旋律を演奏する技能を身に付けている。</p> <p>【知-①】「ラ クンパルシータ」の曲想と、声部の役割など音楽の構造との関わりに気付いている。</p>	<p>【思-①】「ラ クンパルシータ」のフレーズの呼びかけ合いや音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【主-①】「ラ クンパルシータ」の曲想や各声部の役割に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
---------------------------------	----------	---	--	---	---

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

# 令和5年度 評価規準

学校名: 江戸川区立南葛西第二小学校

<p>ききどころを見つけて</p> <p>ノルウェー舞曲 第2番</p>	<p>3</p>	<p>(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。</p> <p>(2) 楽器の音色, 旋律の特徴や反復と変化, 強弱や速度の変化を聴き取り, それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら, 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え, 曲のよさを見だし, 曲全体を味わって聴く。</p> <p>(3) 楽器の音色, 旋律の特徴や反復と変化に興味をもち, 音楽活動を楽しみながら, 主体的・協働的に学習活動に取り組む, オーケストラの響きに親しむ。</p>	<p>【知-①】「ノルウェー舞曲第2番」の曲想と, 旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付いている。</p>	<p>【思-①】「ノルウェー舞曲第2番」を演奏する楽器の音色, 旋律の特徴や反復と変化, 強弱や速度の変化を聴き取り, それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら, 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え, 曲のよさを見だし, 曲全体を味わって聴いている。</p>	<p>【主-①】「ノルウェー舞曲第2番」を演奏する楽器の音色, 旋律の特徴や反復と変化に興味をもち, 音楽活動を楽しみながら, 主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
--------------------------------------	----------	---	---	---	---

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

# 令和5年度 評価規準

学校名: 江戸川区立南葛西第二小学校

<p>わたしたちの表げん グッデー グッバイ</p>	<p>3</p>	<p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 歌声や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱に親しむ。</p>	<p>【知-①】「グッデー グッバイ」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。</p> <p>【技-①】互いの歌声や伴奏を聴き、「グッデー グッバイ」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】 歌声や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、「グッデー グッバイ」の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【主-①】 声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
--------------------------------	----------	---	--	---	---

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

<p>歌げき「魔笛」から</p>	<p>3</p>	<p>(1) 曲想と、歌声や旋律など音楽の構造との関わりに気付く。                  (2) 歌声や旋律、伴奏を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏のよさを見いだして聴く。                  (3) いろいろな歌声やその表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌劇の音楽に親しむ。</p>	<p>【知-①】 歌劇「魔笛」の曲想と、歌声や旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。</p>	<p>【思-①】 歌劇「魔笛」の歌声や旋律、伴奏を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏のよさを見いだして聴いている。</p>	<p>【主-①】 いろいろな歌声やその表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
------------------	----------	---	---	--	---











【主-①】「まきばの朝」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

教科	図画工作	学年	第4学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
絵の具のぼうけん、たのしさ発見!	6	身近なものを使って絵の具遊びをたのしむ。 ○身のまわりのものを使って絵の具遊びをしよう。 ○絵の具の新しい使い方を見つけよう。 ○思いがけない形や色をたのしもう。	○身のまわりのものを使って絵の具遊びをしながら、作り出した形や色などの感じがわかっている。 ○身のまわりのものを工夫して使ったり、思いついた絵の具の使い方を試したりして、絵の具遊びをしている。	思いがけない形や色などの感じや面白さからイメージを広げ、絵の具の新しい使い方を見つけている。	いろいろな用具を使って、絵の具でできることに気づいたり、思いがけない形や色をつくり出すことをたのしもうとしたりしている。
つけて、のばして、生まれる形	2	粘土をつけたりのばしたりして、気に入った立体に表す。 ○いろいろな形の表し方を工夫しよう。 ○粘土をつけながら、どんな形にしたいか考えよう。 ○粘土の感触を味わいながら、つくすることをたのしもう。	○粘土に触れたり動かしたりして、形の感じや変化がわかっている。 ○握る、かき出す、ねじる、積み上げるなど、手や用具を使いながら、いろいろな形の表し方を工夫している。	粘土をつけたりのばしたりしてできた形の感じをもとにイメージを広げ、どのような形にしたいか考えている。	粘土の感触を味わいながら、進んでつくすることをたのしもうとしている。
木々を見つめて	8	木を見たり触ったりして、表したい木を見つけ、絵に表す。 ○色づくりや筆使いを工夫しよう。 ○木を見たり触ったりして、表したいことを考よう。 ○木を描くことをたのしもう。	○身近にある木々を見たり、触れたりすることから木々の形や色、それらの組み合わせによる感じがわかっている。 ○身近にある木々の形や色、触れた感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら、表したいことを考えている。	身近にある木々の形や色、触れた感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら、表したいことを考えている。	身近にある木々に興味をもち、自分なりの木を描くことをたのしもうとしている。
何にかこうかな (形と色でショートチャレンジ)	6	画用紙以外のいろいろなものに描く。 ○材料に合った描き方を工夫しよう。 ○材料の特徴から描きたいことを考えよう。 ○画用紙以外のものに絵を描くことをたのしもう。	○画用紙以外のものに描くことを通して、材料の特徴や感じがわかっている。 ○材料に合った描画材料を使い、表したいことの描き方を工夫している。	材料の特徴をもとに、自分のイメージを広げて表したいことを見つけ、どのように描くか考えている。	画用紙以外のものに絵を描くことをたのしもうとしている。

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

つないで組んで、すてきな形	8	紙バンドを組み合わせて、使ったり飾ったりするものをつくる。 ○紙バンドの組み合わせ方やつなぎ方を工夫しよう。 ○使ったり飾ったりするものを考えよう。 ○作品を使ったり飾ったりしてたのしもう。	○紙バンドを曲げたり折ったり、組み合わせたりして、形や色の感じがわかってる。 ○絵の具を使って、色づくりや混色、筆使いなど、さまざまに試しながら、自分の思いや表したいことに合わせて表し方を工夫している。	身近にある木々の形や色、触れた感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら、表したいことを考えている。	身近にある木々に興味をもち、自分なりの木を描くことをたのしもうとしている。
ほって表す不思議な花	8	不思議な花を版木に彫刻刀で彫って木版画に表す。 ※彫刻刀の使い方に慣れる。 ○彫刻刀の使い方に慣れ、彫り方や刷り方を工夫しよう。 ○表したい花を考えよう。 ○彫って刷ることをたのしもう。	○彫ったり刷ったりすることを通して、形や色などの感じがわかってる。 ○彫刻刀の扱いに慣れ親しみ、表したいことに合わせて彫り方や刷り方などを試しながら工夫して表している。	彫りでできる形や刷りの色などから自分のイメージをもち、表したい花を思いつき、表し方について考えている。	版を彫刻刀で彫ったり、インクをつけて刷ったりすることをたのしもうとしている。
トントンつないで	8	角材と薄い板を釘でつなぎ、動くものをつくる。 ※きりの使い方、金づちと釘の使い方に慣れる。 ○つなぎ方や動き方を工夫しよう。 ○動く仕組みから、つくりたいものを考えよう。 ○切ったり、つないだりすることをたのしもう。	○彫ったり刷ったりすることを通して、形や色などの感じがわかってる。 ○彫刻刀の扱いに慣れ親しみ、表したいことに合わせて彫り方や刷り方などを試しながら工夫して表している。	彫りでできる形や刷りの色などから自分のイメージをもち、表したい花を思いつき、表し方について考えている。	版を彫刻刀で彫ったり、インクをつけて刷ったりすることをたのしもうとしている。
飛び出すハッピーカード	6	友達や家族に伝える飛び出すカードをつくる。 ○飛び出す仕組みを生かしたカードを工夫しよう。 ○贈る相手を思い浮かべてカードを考えよう。 ○カードで気持ちを伝えることをたのしもう。	○飛び出す仕組みのカードをつくることを通して、紙の特徴から形や色などの感じがわかってる。 ○飛び出す仕組みを生かし、表したいカードに合わせて、形や色や組み合わせ方を工夫している。	贈る相手のことを思い浮かべながら伝えたいことを思いつき、形や色、仕組みを生かして、どのようにカードに表すか考えている。	つくったカードで気持ちを伝えることをたのしもうとしている。

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

マスコット	8	生活をたのしませたり手伝ってくれたりするマスコットを描く。 ○マスコットの形や色を工夫しよう。 ○場所や物から、マスコットを考えよう。 ○マスコットをつくって飾ったのしもう。	○マスコットを描くを通して、形や色などの感じがわかっている。 ○表したいマスコットに合わせた形や色の工夫をしている。	場所やものからイメージを広げ、想像したことから、どのようにマスコットに表すかについて考えている。	マスコットをつくり、学校内に飾ることをたのしもうとしている。
-------	---	--	---	--	--------------------------------

教科	体育	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとめりの評価規準		
			知識・技能(運動)	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
体ほぐしの運動	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな体ほぐしの運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体ほぐしの運動の行い方がわかる。</li> <li>・手軽な運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことを通して、自己や友達の心と体の状態に気付いたり、みんなで豊かに関わり合ったりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の課題を見付け、その課題を解決するために、様々な運動の行い方を選んだり、友達と一緒に工夫したりしている。</li> <li>・新たな運動の行い方を考えたり、友達と動きを合わせたりして、自分の力に合った動き方を選んでいる。</li> <li>・基本的な動きを身に付けるための運動のポイントや行い方、心と体の変化について、気づいたり考えたりしたことを友達に伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体ほぐしの運動に進んで取り組んでいる。</li> <li>・きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。</li> <li>・使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</li> <li>・友達の考えを認めたり、互いの気持ちを尊重し合ったりしようとしている。</li> <li>・活動の場の危険物を取り除いたり、用具や活動する場の安全を確かめたりしている。</li> </ul>
短距離走・リレー	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろなかけっこをしたり、きまりを工夫してチーム対抗のリレーをしたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かけっこ・リレーの行い方がわかる。</li> <li>・スタート姿勢から素早く走り出すことができる。</li> <li>・真っ直ぐ前を見て、腕を前後に大きく振って走ることができる。</li> <li>・走りながら、タイミングよくバトンの受渡しができる。</li> <li>・コーナーの内側に体を軽く傾けて走ることができる。</li> <li>・最後まで全力で走ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かけっこやリレーのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。</li> <li>・かけっこやリレーのポイントについて見合ったり、教え合ったりし、速く走るための練習方法の中から、自分の力に合った練習方法や練習の場を選んでいる。</li> <li>・8秒間走やリレーの仕方について考え、競走の規則やリレーの仕方を話し合って決めたり、選んだりしている。</li> <li>・かけっこ・リレーのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かけっこ・リレーに進んで取り組んでいる。</li> <li>・きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。</li> <li>・使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。</li> <li>・勝敗を受け入れている。</li> <li>・互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。</li> <li>・かけっこ・リレーをする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。</li> </ul>

<p>表現運動</p>	<p>10</p>	<p>・ロックやサンバのリズムに乗って弾んで踊ったり、動きに変化をつけたり、友達と関わり合っって踊ったりする。</p> <p>・いろいろな場面の特徴を捉えて、表したい感じを踊る。</p>	<p>・ロックサンバのリズムダンスにおいて、変化をつけた動きを入れながら、いくつかの曲を即興的に踊ることができる。</p> <p>・2～3人組でロックやサンバのリズムの特徴を捉えた動きや変化をつけた動きで踊ることができる。</p> <p>・動きの誇張や変化の付け方として、表したい感じを、跳ぶ一転がる、素早く動くー急に止まるなど動きに差を付けて誇張したり、2人組やグループで対応・対立する動きで変化を付けたりして、ひと流れの動きで即興的に踊ることができる。</p> <p>・表したい感じを中心に、感じの異なる動きや急変する場面など変化のある動きをつなげてメリハリ(緩急・強弱)のあるひと流れの動きに工夫して感じを込めて踊ることができる。</p>	<p>・動きのポイントがわかり、楽しく踊るための自分の課題を見付けている。</p> <p>・よい動きがわかり、友達のよい動きを自分の動きに取り入れている。</p> <p>・友達とお互いの動きを見合い、課題の解決のために考えたことや友達のよい動きを伝えている。</p> <p>・ロックやサンバのリズムの動きのポイントがわかり、楽しく踊るための自分の課題を見付けている。</p> <p>・ロックやサンバのリズムにおけるよい動きがわかり、友達のよい動きを自分の動きに取り入れている。</p> <p>・友達とお互いの動きを見合い、課題の解決のために工夫して考えた動きを一緒に踊るなどして伝えている。</p>	<p>・表現運動に進んで取り組んでいる。</p> <p>・誰とでも仲よくしている。</p> <p>・場の設定や用具の片付けを、友達と一緒にしている。</p> <p>・友達の動きや楽しく踊るための友達の考えを認めている。</p> <p>・友達とぶつからないように周りの安全を確かめて踊っている。</p> <p>・リズムダンスに進んで取り組んでいる。</p> <p>・リズムダンスに取り組む際に、誰とでも仲よくしている。</p> <p>・場の設定や用具の片付けを、友達と一緒にしている。</p> <p>・友達の動きや楽しく踊るための友達の考えを認めている。</p> <p>・友達とぶつからないように周りの安全を確かめて踊っている。</p>

<p>体づくり運動(多様)</p>	<p>3</p>	<p>・体のバランスをとる動き, 体を移動する動き, 用具を使った動き, 力試しの動きを身に付け, それらを工夫したり, 組み合わせたりする。</p>	<p>・多様な動きをつくる運動の行い方がわかる。                  (ア)体のバランスをとる運動                  姿勢や方向, 人数を変えて, 回る, 寝転ぶ, 起きる, 座る, 立つ, 渡るなどの動きやバランスを保つ動きで構成される運動を通して, 体のバランスをとる動きを身に付けることができる。                  (イ)体を移動する運動                  姿勢, 速さ, リズム, 方向などを変えて, 這う, 歩く, 走る, 跳ぶ, はねる, 登る, 下りるなどの動きで構成される運動や, 一定の速さでのかけ足などの運動を通して, 体を移動する動きを身に付けることができる。                  (ウ)用具を操作する運動                  用具をつかむ, 持つ, 降ろす, 回す, 転がす, くぐる, 運ぶ, 投げる, 捕る, 跳ぶ, 用具に乗る, 跳び越すなどの動きで構成される運動を通して, 巧みに用具を操作する動きを身に付けることができる。                  (エ)力試しの運動                  人や物を押す, 引く, 運ぶ, 支える, ぶら下がるなどの動きや, 力比べをするなどの動きで構成される運動の行い方を知</p>	<p>・自己の課題を見付け, その課題を解決するために, 様々な運動の行い方を選んだり, 友達と一緒に工夫したりしている。                  ・新たな運動の行い方を考えたり, 友達と動きを合わせたりして, 自分の力に合った動き方を選んでいる。                  ・基本的な動きを身に付けるための運動のポイントや行い方, 心と体の変化について, 気づいたり考えたりしたことを友達に伝えている。</p>	<p>・多様な動きをつくる運動に進んで取り組んでいる。                  ・きまりを守り, 誰とでも仲よく励まし合っている。                  ・使用する用具の準備や片付けを, 友達と一緒にしている。                  ・友達の考えを認めたり, 互いの気持ちを尊重し合ったりしようとしている。                  ・活動の場の危険物を取り除いたり, 用具や活動する場の安全を確かめたりしている。</p>
-------------------	----------	---	---	---	--

<p>ハンドベースボール</p>	<p>7</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールを打って得点したり, ボールを取ってアウトにしたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲームの行い方がわかる。</li> <li>・ボールをフェアグラウンド内に打つことができる。</li> <li>・投げる手と反対の足を一步前に踏み出してボールを投げる事ができる。</li> <li>・向かってくるボールの正面に移動することができる。</li> <li>・ベースに向かって全力で走り, かけ抜けることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが楽しくゲームに参加できるように, プレイヤーの人数やコート of 広さ, プレイ上の緩和や制限などの規則を工夫している。</li> <li>・攻め方や守り方の簡単な作戦を話し合っ て決めたり, 選んだりしている。</li> <li>・課題の解決のために考えたことを動作や言葉, 絵図などで友達に伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲームに進んで取り組んでいる。</li> <li>・規則を守り, 誰とでも仲よくしている。</li> <li>・使用する用具などの準備や片付けを, 友達と一緒にしている。</li> <li>・勝敗を受け入れている。</li> <li>・互いに動きを見合ったり, 話し合ったりして見付けた動きのよさや課題を伝え合う際に, 友達の考えを認めている。</li> <li>・使用する用具などを片付けて場の危険物を取り除くなど, 周囲を見て場や用具の安全を確かめている。</li> </ul>
------------------	----------	--	---	---	---

<p>水泳運動</p>	<p>12</p>	<p>・いろいろな浮き方やもぐり方, 簡単なクロールや平泳ぎをする。</p>	<p>【浮いて進む運動】                  ・浮いて進む運動の行い方がわかる。                  ・友達に手を引かれたり足を押されたりした勢いを利用して, 伏し浮きの姿勢で続けて進むことができる。                  ・プールの底や壁を両足で蹴った勢いを利用して進むけ伸びができる。                  ・補助具を用いて浮き, 呼吸をしながら手や足を使って進む初歩的な泳ぎができる。                  ・水面に顔を付け, 手や足をゆっくりと動かし進むなど, 呼吸を伴わない簡単なクロールや平泳ぎなどの初歩的な泳ぎをすることができる。                  ・ばた足泳ぎやかえる足泳ぎ, 簡単なクロールや平泳ぎなど, 頭の上方に腕を伸ばした姿勢で, 手や足をバランスよく動かし, 呼吸をしながら進むことができる。                  【もぐる・浮く運動】                  ・もぐる・浮く運動の行い方がわかる。                  ・呼吸を調整しながらプールの底にタッチ, 股くぐり, 変身もぐりなどのいろいろなもぐり方ができる。                  ・補助具を使って浮力を生かしたいいろいろな浮き方をすることができる。                  ・大きく息を吸い込み全身の力を抜いて背浮き, だるま浮き, 変身浮きなどのいろいろな姿勢で浮くことが</p>	<p>・自分で立てためあてに挑戦し, 自分の課題を見付けている。                  ・補助具を活用したり, 友達に補助してもらったりするなど, 自分の力に合った練習の仕方を選んでいる。                  ・友達のよい動きや, 課題の解決のための動きのポイントを見付け, 言葉や動作で伝えている。                  ・自分で試したいいろいろなもぐり方や浮き方を友達に伝えたり, 互いのよい動きの真似をしたりしている。</p>	<p>・水泳運動に進んで取り組んでいる。                  ・け伸びをする際に順番にスタートしたり, 決まった場所で友達と練習したりするなど, きまりを守り, 誰とでも仲よく励まし合っている。                  ・使用する用具の準備や片付けを, 友達と一緒にしている。                  ・互いの動きを見合ったり補助をし合ったりするときに見付けた動きのよさや課題について伝え合う際に, 友達の考えを認め合っている。                  ・準備運動や整理運動を正しく行う, バディで互いを確認しながら活動する, シャワーを浴びてからゆっくりと水の中に入る, プールに飛び込まないなど, 水泳運動の心得を守って安全を確かめている。</p>
-------------	-----------	--	--	---	--

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>小型ハードル走</p>	<p>6</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろなコースで、調子よく小型ハードルを走り越し、競走する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小型ハードル走の行い方がわかる。</li> <li>・インターバルの距離やいろいろな小型ハードルの高さに応じて調子よく小型ハードルを走り越すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調子よく走り越せるコースを作り、自分に合ったコースを選んでいる。</li> <li>・小型ハードル走のポイントがわかり、自分の課題を見付けている。</li> <li>・小型ハードル走のポイントについて見合ったり、教え合ったりしている。</li> <li>・競走の仕方について考え、競走の規則を話し合っ決めてたり、選んだりしている。</li> <li>・小型ハードル走のポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小型ハードル走に進んで取り組んでいる。</li> <li>・きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。</li> <li>・使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。</li> <li>・勝敗を受け入れている。</li> <li>・互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。</li> <li>・小型ハードル走をする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。</li> </ul>
<p>鉄棒運動</p>	<p>6</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄棒の技に挑戦したり、技を組み合わせたりして楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄棒運動のいろいろな技の行い方がわかる。</li> <li>・自分の力に合った支持系の基本的な技をすることができる。</li> <li>・基本的な技に十分に取組んだ上で、それらの発展技に取り組んだり、技を繰り返したり組み合わせたりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習カード、掲示物などを用いて、自分の課題を見付けている。</li> <li>・技のできばえを振り返って、自分の課題を見付けている。</li> <li>・自分の課題を解決するために、自分の力に合った練習の場を選んでいる。</li> <li>・見付けたポイントや友達の技のできばえなど、課題解決のために考えたことを友達に伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄棒運動の基本的な技に進んで取り組んでいる。</li> <li>・鉄棒などの器械・器具の正しい使い方や試技をする前の待ち方、技を観察するときなどのきまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。</li> <li>・器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</li> <li>・互いの動きを見合ったり補助をし合ったりして、技がうまくできたときの動き方や気付いたことなどを伝え合う際に、友達の考えを認めている。</li> <li>・場の危険物を取り除いたり、器械・器具の安全を確かめたりするとともに、試技の開始前の安全を確かめている。</li> </ul>

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>キャッチバレー</p>	<p>8</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで繋いで、落とすための工夫をして、キャッチバレーをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャッチバレーの行い方がわかる。</li> <li>・いろいろな高さのボールを片手、両手をでキャッチしたり、パスをしたり、ねらったところに打ったりすることができる。</li> <li>・相手コートから飛んできたボールを片手、両手を使ってキャッチし、相手コートに返球することができる。</li> <li>・ボールの方向に体を向けたり、ボールの落下点やボールを操作しやすい位置に移動したりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが楽しくキャッチバレーに参加できるように、プレイヤーの人数やコート of 広さ、プレイ上の緩和や制限などの規則を工夫している。</li> <li>・得点を多くあげるための簡単な作戦を話し合っ て決めたり、選んだりしている。</li> <li>・課題の解決のために考えたことを動作や言葉、絵図などで友達に伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャッチバレーに進んで取り組んでいる。</li> <li>・規則を守り、誰とでも仲よくしている。</li> <li>・使用する用具などの準備や片付けを、友達と一緒にしている。</li> <li>・勝敗を受け入れている。</li> <li>・互いに動きを見合ったり、話し合ったりして見付けた動きのよさや課題を伝え合う際に、友達の考えを認めている。</li> <li>・使用する用具などを片付けて場の危険物を取り除くなど、周囲を見て場や用具の安全を確保している。</li> </ul>
<p>タグラグビー</p>	<p>7</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作戦を基に攻め方を工夫して、タグラグビーをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タグラグビーの行い方がわかる。</li> <li>・味方にボールを手渡したり、パスを出したり、ゴールにボールをタッチダウンすることができる。</li> <li>・ボール保持者と自分の間に守る者がいない空間に移動することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが楽しくタグラグビーに参加できるように、プレイヤーの人数やコート of 広さ、プレイ上の緩和や制限などの規則を工夫している。</li> <li>・タグを取ったり、トライするための簡単な作戦を話し合っ て決めたり、選んだりしている。</li> <li>・課題の解決のために考えたことを動作や言葉、絵図などで友達に伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タグラグビーに進んで取り組んでいる。</li> <li>・規則を守り、誰とでも仲よくしている。</li> <li>・使用する用具などの準備や片付けを、友達と一緒にしている。</li> <li>・勝敗を受け入れている。</li> <li>・互いに動きを見合ったり、話し合ったりして見付けた動きのよさや課題を伝え合う際に、友達の考えを認めている。</li> <li>・使用する用具などを片付けて場の危険物を取り除くなど、周囲を見て場や用具の安全を確保している。</li> </ul>

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>マット運動</p>	<p>6</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の力に合った技を身に付け、できる技の繰り返しや、組み合わせ技に挑戦する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マット運動のいろいろな技の行い方がわかる。</li> <li>・自分の力に合った回転系(前転など)や巧技系(壁倒立など)の基本的な技ができる。</li> <li>・基本的な技に十分に取り組んだ上で、それらの発展技に取り組んだり、技を繰り返したり組み合わせたりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習カード、掲示物などを用いて、自分の課題を見付けている。</li> <li>・技のできばえを振り返って、自分の課題を見付けている。</li> <li>・自分の課題を解決するために、自分の力に合った練習の場を選んでいる。</li> <li>・見つけたポイントや友達の技のできばえなど、課題解決のために考えたことを友達に伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マット運動の基本的な技に進んで取り組んでいる。</li> <li>・マットなどの器械・器具の正しい使い方や試技をする前の待ち方、技を観察するときなどのきまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。</li> <li>・器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</li> <li>・互いの動きを見合ったり補助をし合ったりして、技がうまくできたときの動き方や気付いたことなどを伝え合う際に、友達の考えを認めている。</li> <li>・場の危険物を取り除いたり、器械・器具の安全を確かめたりするとともに、試技の開始前の安全を確かめている。</li> </ul>
<p>体づくり運動(持久走)</p>	<p>3</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体を移動する動きをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な動きをつくる運動の行い方がわかる。</li> <li>(イ)体を移動する運動 姿勢、速さ、リズム、方向などを変えて、這う、歩く、走る、跳ぶ、はねる、登る、下りるなどの動きで構成される運動や、一定の速さでのかけ足などの運動を通して、体を移動する動きを身に付けることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の課題を見付け、その課題を解決するために、様々な運動の行い方を選んだり、友達と一緒に工夫したりしている。</li> <li>・新たな運動の行い方を考えたり、友達と動きを合わせたりして、自分の力に合った動き方を選んでいる。</li> <li>・基本的な動きを身に付けるための運動のポイントや行い方、心と体の変化について、気づいたり考えたりしたことを友達に伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な動きをつくる運動に進んで取り組んでいる。</li> <li>・きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。</li> <li>・使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</li> <li>・友達の考えを認めたり、互いの気持ちを尊重し合ったりしようとしている。</li> <li>・活動の場の危険物を取り除いたり、用具や活動する場の安全を確かめたりしている。</li> </ul>

<p>高跳び</p>	<p>6</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短い助走から強く踏み切って跳び、決まりを工夫して跳び比べをしたり、記録に挑戦したりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・走り高跳びの行い方がわかる。</li> <li>・3～5歩程度のリズムカルな短い助走から踏切り足を決めて上方に強く踏み切り、高く跳ぶことができる。</li> <li>・膝を柔らかく曲げて、足から着地することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・走り高跳びのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。</li> <li>・走り高跳びのポイントについて見合ったり、教え合ったりし、高く跳ぶための練習方法の中から、自分の力に合った練習方法や練習の場を選んでいる。</li> <li>・競争の仕方について考え、競争の規則や記録への挑戦の仕方を話し合っ決めてたり、選んだりしている。</li> <li>・走り高跳びのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・走り高跳びに進んで取り組んでいる。</li> <li>・きまりを守り、誰とも仲よく励まし合っている。</li> <li>・使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。</li> <li>・勝敗を受け入れている。</li> <li>・互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。</li> <li>・走り高跳びをする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。</li> </ul>
<p>跳び箱運動</p>	<p>6</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の力に合った「基本の技」を身に付けたり、「発展技」に挑戦したりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・跳び箱運動のいろいろな技の行い方がわかる。</li> <li>・自分の力に合った切り返し系（開脚跳びなど）や回転系（台上前転など）の基本的な技をすることができる。</li> <li>・基本的な技に十分に組み込んだ上で、それらの発展技に取り組むことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習カード、掲示物などを用いて、自分の課題を見付けている。</li> <li>・技のできばえを振り返って、自分の課題を見付けている。</li> <li>・自分の課題を解決するために、自分の力に合った練習の場を選んでいる。</li> <li>・見付けたポイントや友達の技のできばえなど、課題解決のために考えたことを友達に伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・跳び箱運動の基本的な技に進んで取り組んでいる。</li> <li>・跳び箱、踏み切り版などの器械・器具の正しい使い方や試技をする前の待ち方、技を観察するときなどのきまりを守り、誰とも仲よく励まし合っている。</li> <li>・器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</li> <li>・互いの動きを見合ったり補助をし合ったりして、技がうまくできたときの動き方や気付いたことなどを伝え合う際に、友達の考えを認めている。</li> <li>・場の危険物を取り除いたり、器械・器具の安全を確かめたりするとともに、試技の開始前の安全を確かめている。</li> </ul>

<p>体づくり運動(多様)</p>	<p>3</p>	<p>・体のバランスをとる動き, 体を移動する動き, 用具を使った動き, 力試しの動きを身に付け, それらを工夫したり, 組み合わせたりする。</p>	<p>・多様な動きをつくる運動の行い方がわかる。                  (ア)体のバランスをとる運動                  姿勢や方向, 人数を変えて, 回る, 寝転ぶ, 起きる, 座る, 立つ, 渡るなどの動きやバランスを保つ動きで構成される運動を通して, 体のバランスをとる動きを身に付けることができる。                  (イ)体を移動する運動                  姿勢, 速さ, リズム, 方向などを変えて, 這う, 歩く, 走る, 跳ぶ, はねる, 登る, 下りるなどの動きで構成される運動や, 一定の速さでのかけ足などの運動を通して, 体を移動する動きを身に付けることができる。                  (ウ)用具を操作する運動                  用具をつかむ, 持つ, 降ろす, 回す, 転がす, くぐる, 運ぶ, 投げる, 捕る, 跳ぶ, 用具に乗る, 跳び越すなどの動きで構成される運動を通して, 巧みに用具を操作する動きを身に付けることができる。                  (エ)力試しの運動                  人や物を押す, 引く, 運ぶ, 支える, ぶら下がるなどの動きや, 力比べをするなどの動きで構成される運動の行い方を知り, 力を出し切ったり力の入れ方を加減したりする動きができる。</p>	<p>・自己の課題を見付け, その課題を解決するために, 様々な運動の行い方を選んだり, 友達と一緒に工夫したりしている。                  ・新たな運動の行い方を考えたり, 友達と動きを合わせたりして, 自分の力に合った動き方を選んでいる。                  ・基本的な動きを身に付けるための運動のポイントや行い方, 心と体の変化について, 気づいたり考えたりしたことを友達に伝えている。</p>	<p>・多様な動きをつくる運動に進んで取り組んでいる。                  ・きまりを守り, 誰とでも仲よく励まし合っている。                  ・使用する用具の準備や片付けを, 友達と一緒にしている。                  ・友達の考えを認めたり, 互いの気持ちを尊重し合ったりしようとしている。                  ・活動の場の危険物を取り除いたり, 用具や活動する場の安全を確かめたりしている。</p>

サッカー	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パスやシュートをしながら、攻め方を工夫して、サッカーをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サッカーの行い方がわかる。</li> <li>・ボールを持ったときにゴールに体を向けることができる。</li> <li>・味方にパスを出したり、シュートをしたりすることができる。</li> <li>・ボール保持者と自分の間に守る者がいない空間に移動することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが楽しくサッカーができるように、プレイヤーの人数やコート広さ、プレイ上の緩和や制限などの規則を工夫している。</li> <li>・得点を多くあげるために、シュートにつながる簡単な作戦を話し合って決めたり、選んだりしている。</li> <li>・課題の解決のために考えたことを動作や言葉、絵図などで友達に伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サッカーに進んで取り組んでいる。</li> <li>・規則を守り、誰とでも仲よくしている。</li> <li>・使用する用具などの準備や片付けを、友達と一緒にしている。</li> <li>・勝敗を受け入れている。</li> <li>・互いに動きを見合ったり、話し合ったりして見つけた動きのよさや課題を伝え合う際に、友達の考えを認めている。</li> <li>・使用する用具などを片付けて場の危険物を取り除くなど、周囲を見て場や用具の安全を確かめている。</li> </ul>
------	---	---	--	--	---

<p>体づくり運動(多様)</p>	<p>3</p>	<p>・体のバランスをとる動き, 体を移動する動き, 用具を使った動き, 力試しの動きを身に付け, それらを工夫したり, 組み合わせたりする。</p>	<p>・多様な動きをつくる運動の行い方がわかる。                  (ア)体のバランスをとる運動                  姿勢や方向, 人数を変えて, 回る, 寝転ぶ, 起きる, 座る, 立つ, 渡るなどの動きやバランスを保つ動きで構成される運動を通して, 体のバランスをとる動きを身に付けることができる。                  (イ)体を移動する運動                  姿勢, 速さ, リズム, 方向などを変えて, 這う, 歩く, 走る, 跳ぶ, はねる, 登る, 下りるなどの動きで構成される運動や, 一定の速さでのかけ足などの運動を通して, 体を移動する動きを身に付けることができる。                  (ウ)用具を操作する運動                  用具をつかむ, 持つ, 降ろす, 回す, 転がす, くぐる, 運ぶ, 投げる, 捕る, 跳ぶ, 用具に乗る, 跳び越すなどの動きで構成される運動を通して, 巧みに用具を操作する動きを身に付けることができる。                  (エ)力試しの運動                  人や物を押す, 引く, 運ぶ, 支える, ぶら下がるなどの動きや, 力比べをするなどの動きで構成される運動の行い方を知り, 力を出し切ったり力の入れ方を加減したりする動きができる。                  (オ)基本的な動きを組み合わせる運動                  バランスをとりながら移動する, 用具を操作しながら移動するなど二つ以上の動きを同時に行ったり, 連続して行ったりする運動を通して, 基本的な動きの組み合わせた動きを身に付けることができる。</p>	<p>・自己の課題を見付け, その課題を解決するために, 様々な運動の行い方を選んだり, 友達と一緒に工夫したりしている。                  ・新たな運動の行い方を考えたり, 友達と動きを合わせたりして, 自分の力に合った動き方を選んでいる。                  ・基本的な動きを身に付けるための運動のポイントや行い方, 心と体の変化について, 気づいたり考えたりしたことを友達に伝えている。</p>	<p>・多様な動きをつくる運動に進んで取り組んでいる。                  ・きまりを守り, 誰とでも仲よく励まし合っている。                  ・使用する用具の準備や片付けを, 友達と一緒にしている。                  ・友達の考えを認めたり, 互いの気持ちを尊重し合ったりしようとしている。                  ・活動の場の危険物を取り除いたり, 用具や活動する場の安全を確かめたりしている。</p>
-------------------	----------	---	--	---	--

<p>育ちゆく体とわたし</p>	<p>1</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体は、年齢とともに発育し、変化すること、発育には個人差があることを理解できるようにする。</li> <li>・体の発育の仕方には個人差があることを、表やグラフなどの資料から読み取り、説明できるようにする。</li> <li>・これまでとこれからの、自分たちの体の変化の仕方や個人差について関心をもち、肯定的に捉えることができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体は年齢とともに発育、変化することがわかる。</li> <li>・身長は毎年同じように伸びるのではないこと、どれくらい伸びるか、どのように伸びるかは一人ひとり違うことがわかる。</li> <li>・体重の増え方も人によって違うことがわかる。</li> <li>・発育の仕方には個人差があることがわかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身長伸び方は毎年違うことを、記録することから見付けている。</li> <li>・小さいころと比べて今の自分が大きくなったことを、身長の伸び以外のことから説明している。</li> <li>・身長伸び方に個人差があることを6人の身長の伸び方から読み取り、気づいたことを説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体の発育に関心をもち、自己の発育について確かめようとしている。</li> <li>・発育の仕方には個人差があることをおさえたうえで、自分のこれからの発育に希望や期待をもとうとしている。</li> </ul>
	<p>1</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期には体つきの変化や発毛など、体に変化が現れること、それらには男女差、個人差があることを理解できるようにする。</li> <li>・思春期に現れる男女の体の変化について、資料を参考にしながら、個人差があることを説明できるようにする。</li> <li>・思春期の体の変化に関心をもち、意欲的に調べたり考えたりして、変化することや個人差があることを肯定的に捉えることができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期には、体つきに変化が起こり、人によって違いがあるものの、男子はがっしりした体つきに、女子は丸みのある体つきになるなど、男女の特徴が現れることがわかる。</li> <li>・思春期には体つきが変わるほかに、変声、発毛が起こることがわかる。</li> <li>・体の変化が始まる時期や、変化の現れ方には個人差があること、これらは大人の体に近づく現象であることがわかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生のころの写真と大人の写真から、大人に近づくにつれて男女の体つきにはどんな違いが現れてくるのかを考え、発表している。</li> <li>・思春期に起こる体の外的変化にはどのようなものがあるのか、調べ、説明している。</li> <li>・思春期に起こる体の変化について、自分の成長と結び付けて考えようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期に起こる体の変化の学習に関心をもちようとしている。</li> <li>・思春期に起こる体の変化について、自己の変化を他者と比べて不安になることなく、自分や友達に理解ある態度で接する心構えをもとうとしている。</li> </ul>

	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期には体つきの変化や発毛など、体に変化が現れること、それらには男女差、個人差があることを理解できるようにする。</li> <li>・思春期に現れる男女の体の変化について、資料を参考にしながら、個人差があることを説明できるようにする。</li> <li>・思春期の体の変化に関心を持ち、意欲的に調べたり考えたりして、変化することや個人差があることを肯定的に捉えることができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期には、体つきに変化が起こり、人によって違いがあるものの、男子はがっしりした体つきに、女子は丸みのある体つきになるなど、男女の特徴が現れることがわかる。</li> <li>・思春期には体つきが変わるほかに、変声、発毛が起こることがわかる。</li> <li>・体の変化が始まる時期や、変化の現れ方には個人差があること、これらは大人の体に近づく現象であることがわかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生のころの写真と大人の写真から、大人に近づくにつれて男女の体つきにはどんな違いが現れてくるのかを考え、発表している。</li> <li>・思春期に起こる体の外の変化にはどのようなものがあるのか、調べ、説明している。</li> <li>・思春期に起こる体の変化について、自分の成長と結び付けて考えようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期に起こる体の変化の学習に関心をもとうとしている。</li> <li>・思春期に起こる体の変化について、自己の変化を他者と比べて不安になることなく、自分や友達に理解ある態度で接する心構えをもとうとしている。</li> </ul>
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい発育のためには、適切な運動、調和のとれた食事、休養および睡眠が必要であることを理解できるようにする。</li> <li>・よりよい発育のためには、運動、食事、休養・睡眠などにおいて、どのような所に気をつけたらよいのか自らの生活を振り返りながら考え、説明できるようにする。</li> <li>・よりよい発育のための運動、食事、休養・睡眠について、意欲的に考え、実行にうつすことができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい発育のためには、適切な運動、調和のとれた食事、休養および睡眠が必要であることを理解できるようにする。</li> <li>・よりよい発育のためには、運動、食事、休養・睡眠などにおいて、どのような所に気をつけたらよいのか自らの生活を振り返りながら考え、説明できるようにする。</li> <li>・よりよい発育のための運動、食事、休養・睡眠について、意欲的に考え、実行にうつすことができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無理なく、毎日続けられる運動にはどんなものがあるのかを考え、自分に合った無理のない運動をいくつか見付けている。</li> <li>・適切な運動を毎日続けていると体にどんな効果があるのかを調べて、説明している。</li> <li>・よりよい発育のために、どんな食品を食べるのがよいのかを調べて、発表している。</li> <li>・バランスのよい食事をするために、どんな食品をとったらよいのかを考え、他者に伝えている。</li> <li>・よりよい発育と、休養・睡眠の関係について考え、説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日無理なくできる運動に興味をもって探し、実施しようとしている。</li> <li>・食事のとり方に関心を持ち、多くの種類の食品をバランスよく食べることを心がけようとしている。</li> <li>・発育と睡眠の関係に関心を持ち、よい睡眠をとれるよう心がけようとしている。</li> </ul>

令和5年度「小学どうとく4 はばたこう明日へ」 教科

指導時期		主題【内容項目】	教材名	配当時数		
前期	1学期	—	【道徳開き】 四年生のどうとくの学習が始まるよ	1		
		4月③	「優しさをつなげる」 【B 親切, 思いやり】	1 つながるやさしさ	1	
			「心と心を重ねて」 【B 親切, 思いやり】	2 心と心のあくしゅ	1	
			「自分のよいところを伸ばそう」【A 個性の伸長】	3 ゆめは世界一のプロ野球マスコット	1	
		5月③	「見て見ぬふりはしないで」 【A 善悪の判断, 自律, 自由と責任】	4 ほっとけないよ	1	
			「言葉では表しきれない美しさ」 【D 感動, 畏敬の念】	5 十才のプレゼント	1	
		6月④	「きまりを守る」 【C 規則の尊重】	6 雨のバスでいりゆう所で	1	
			「よりよい学校をつくるために」 【C よりよい学校生活, 集団生活の充実】	7 学校のじまんを大切に	1	
			「いじめを許さない心」 【C よりよい学校生活, 集団生活の充実】	●いじめについて考えよう 8 プロレスごっこ	1 1	
		7月②	「自分でできることは自分で」 【A 節度, 節制】	9 目覚まし時計	1	
			「安全に気をつけ、よく考えて」 【A 節度, 節制】	10 守りたい自分のじょうほう	1	
		2学期	9月③	「真心をこめた挨拶」 【B 礼儀】	●自分のあいさつについて考えよう 11 あいさつでつながる	1~2
				「真心をもって態度で示す」 【B 礼儀】	12 かわいくない	1
	「感謝の思い」 【B 感謝】			13 学校のれきし	1	
	10月④		「すすんで働く」 【C 勤労, 公共の精神】	14 かつこいいせなか	1	
			「人の役に立とう」 【C 勤労, 公共の精神】	15 二宮金次郎の働き	1	
			「謝ることのよさ」 【A 正直, 誠実】	16 だまっていればわからない	1	
	後期	11月④	「本当の友達とは」 【B 友情, 信頼】	17 仲間だから	1	
			「友達との信頼ときずな」 【B 友情, 信頼】	18 絵はがきと切手	1	
「家族のためにできること」 【C 家族愛, 家庭生活の充実】			19 ブラッドレーのせいきゅう書	1		
「家族のためにできること」 【C 家族愛, 家庭生活の充実】			20 お父さんのラーメンがいちばん	1		

3 学 期	12月③	「夢のために粘り強く」 【A 希望と勇気, 努力と強い意志】	21 ゆめに向かって泳ぐ—寺川 綾—	1
			コラム ◇オリンピック・パラリンピックで活 やくする選手たち	1
		「夢に向かって歩み続けよう」 【A 希望と勇気, 努力と強い意志】	22 一步一步の積み重ね—伊能 忠敬—	1
	1月③	「自然の美しさ」 【D 自然愛護】	23 受けつがれてきた命 ——屋久島三代杉——	1
		「自然を大切にすること」 【D 自然愛護】	24 タイガとココア	1
		「世界の人々や文化に目を向けて」 【C 国際理解, 国際親善】	25 世界の子どもたちのために	1
	2月④	「日本から世界へ広がった新たな生 活」 【C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態 度】	26 日本人が世界に広めたすごいもの	1
		「地域の人々とのふれ合いを大切に」 【C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態 度】	27 やっぺし	1
		「相手の意見も大切に」 【B 相互理解, 寛容】	28 わかってくれてありがとう	1
	3月②		●命の大切さについて考えよう	1
補 充 教 材		「つながり, 支え合う命」 【D 生命の尊さ】	29 おばあちゃんとの思い出	1
		「精いっぱい生きよう」 【D 生命の尊さ】	30 命 —せいいっぱい生きる—	1
		「困っている人のためにできること」 【B 親切, 思いやり】	31 その日の朝に	1
		「目標に向かってやりぬく」 【A 希望と勇気, 努力と強い意志】	32 ゆうびんの父——前島 密——	1
		「オルガンを作るために」 【A 希望と勇気, 努力と強い意志】	33 日本人の手でオルガンを ——山葉寅楠——	1
		「郷土のよさを見直そう」 【C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態 度】	34 かことげんざいがともに生きる町 ——川越蔵造り——	1
			◇伝統ある集落や町なみを守るために	1
		「ふるさとの歌を大切に」 【C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態 度】	35 希望と勇気をうたにのせて ——東北うたの本——	1

## 一覧(4年)

教材内容	教材類型	主な関連活動
教材に示された文章をもとに、友達と考えを交流する活動をとおして、道徳科の学習における学び方を理解するとともに、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めようとする意欲をもたせる。		
しおりの気持ちや行動の変化について話し合うことをとおして、思いやりの気持ちをつなげることのよさに気づき、自分にできることを考えて親切にしようとする判断力を育てる。	生活	異学年交流
「心と心のあくしゅ」とはどういうことかについて話し合うことをとおして、本当の親切とは何かを考え、相手のことを思いやろうとする判断力を育てる。	生活	福祉教育
島野さんが自分のよさに気づき、それを伸ばし続けようとした思いや行動を支えていた心の内について話し合うことをとおして、自分の特徴を知り、さらに長所を伸ばそうとする心情を育てる。	童話	キャリア教育
ゆかさんを放っておけなかった「わたし」の考えや行動について話し合うことをとおして、正しい判断と行動をすることの大切さを考え、正しいことを考えてやり遂げようとする判断力を養う。		学級活動
父からのプレゼントにこめられていた思いについて話し合うことをとおして、身のまわりに美しいものがあることや美しいものに感動することがあることに気づき、美しいものや気高いものに感動しようとする心情を育てる。	生活	国語, 母の日, 父の日
よし子さんの行動について話し合うことをとおして、きまりを守ることの大切さに気づき、きまりを大切にして生活しようとする実践意欲と態度を育てる。	生活(スキル)	—
学校の自慢を大切にしていきたいという「わたし」の思いについて話し合うことをとおして、自分の学校のよさに気づき、よりよい学校をつくらうとする心情を育てる。	生活	学級活動
いじめについて考えることをとおして、いじめ問題の難しさに気づき、いじめをなくすためにどうすればよいかを考えようとする意識を高める。	生活	
えみの行動とクラスの変化について話し合うことをとおして、いじめが起こったときにどうすればよいかを考え、誰に対しても差別したり、偏見をもったりすることなく、公正・公平に接しようとする判断力を育てる。	生活	
りかの心情と行動について話し合うことをとおして、自分でできることは自分ですることのよさや難しさに気づき、自分でできることは自分でしようとする心情を育てる。		体育, 健康教育
あきらの行動の問題点について話し合うことをとおして、安全に気をつけることの大切さと難しさに気づき、安全に気をつけてよく考えて行動しようとする判断力を育てる。	生活	安全・防犯
自分の挨拶について考えることをとおして、今の自分の挨拶を知り、どんな挨拶がよい挨拶かを考えようとする意識を高める。	生活	
いろいろな挨拶の場面について体験的に学ぶことをとおして、挨拶のもつ力と挨拶の大切さに気づき、誰に対しても真心をこめた挨拶をしようとする実践意欲と態度を育てる。		あいさつ運動
千里がしたことの問題点と、このあとどうすればよいかについて話し合うことをとおして、相手のことを考えた言葉づかいの大切さに気づき、誰に対しても真心をもって接しようとする心情を育てる。	生活(資料)	国語
ひかるたちの感謝の気持ちについて考えることをとおして、自分の生活がたくさんの人たちに支えられていることに気づき、生活を支えてくれている人たちに感謝の気持ちをもって接しようとする実践意欲と態度を育てる。	生活	学級活動, 敬老の日
ゆうだいの心情の変化について話し合うことをとおして、みんなのために働くことのよさに気づき、すすんで働こうとする心情を育てる。	生活(スキル)	運動会, 体育の日
二宮金次郎の働き方について話し合うことをとおして、生きがいをもって働くことのよさに気づき、みんなのために働こうとする心情を育てる。	生活	
「ぼく」を演じることについて体験的に学ぶことをとおして、正直であることの大切さに気づき、過ちや失敗は素直に改め、正直に明るい心で生活しようとする実践意欲と態度を育てる。		
たくやさんの気持ちとゆいの思いについて話し合うことをとおして、本当の友達に対する考えを深め、友達と理解し合い助け合おうとする心情を育てる。	生活	
友達に対するひろ子の母と兄の考え方の違いについて話し合うことをとおして、友達とのよりよい関係のあり方に気づき、友達と信頼し、助け合おうとする心情を育てる。	物語	国語
お母さんの請求書にこめられた思いについて話し合うことをとおして、家族の大切さに気づき、自分が家族のためにできることを考えて役立とうとする判断力を育てる。	生活	
家族みんなでラーメン屋さんができることのよさについて話し合うことをとおして、家族の愛情に対する考えを深め、家族みんなで楽しい家庭をつくらうとする心情を育てる。	生活口	

練習に取り組み続けた寺川選手を支えていたものについて話し合うことをとおして、諦めずに粘り強く続けることの大切さに気づき、目標に向けて努力し続けようとする心情を育てる。	生活	体育, キャリア教育
オリンピックやパラリンピックで活躍している選手の言葉を知り、努力を積み重ねることのすばらしさについて考えさせる。	先人の伝記	
目標に向かって歩み、偉業を成し遂げた伊能忠敬の生き方について話し合うことをとおして、諦めずに粘り強く続けることの大切さに気づき、目標に向けて努力し続けようとする心情を育てる。	絵本	社会, キャリア教育
屋久島三代杉の美しさや不思議さについて話し合うことをとおして、自然の偉大さに気づき、自然環境を大切にしようとする心情を育てる。	実話	
タイガとココアの姿や動物園の職員の思いについて話し合うことをとおして、動物の命のいとおしさに気づき、動物を大切にしようとする心情を育てる。	物語	
マーサちゃんの行動について話し合うことをとおして、日本と他国の文化に違いがあることに気づき、世界の人々や文化への理解を深めようとする心情を育てる。	生活	学校給食, 食育, 国際理解教育
日本で発明された物品について話し合うことをとおして、日本の文化への考えを深め、大切にしようとする心情を育てる。		
東日本大震災後にボランティアに行った先生の体験と思いについて話し合うことをとおして、地域を大切にすることのよさに気づき、伝統と文化を大切にしようとする心情を育てる。	生活	ボランティア活動, 防災教育
互いの考えを交流させたなつみさんとまささんについて話し合うことをとおして、互いに理解し、尊重し合うことのよさに気づき、自他の意見を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	生活	学級活動, お別れ会
命とはどんなものかについて考えることをとおして、命に対する認識を深め、どうして命が大切なのかを考えようとする意識を高める。	生活	
つよしのおばあちゃんが残してくれたものについて話し合うことをとおして、命が周りの人に支えられていることに気づき、命を大切に生きていこうとする心情を育てる。	生活	
由貴奈さんが考える「命」について話し合うことをとおして、一つしかない命の尊さに対する考えを深め、精いっぱい生きていこうとする心情を育てる。	生活	国語
老夫婦の行動について話し合うことをとおして、困っている人のことを親身になって考えることの大切さに気づき、相手のことを考えて親切にしようとする心情を育てる。	実話	避難訓練, 防災教育
前島密のすごいところについて話し合うことをとおして、目標に向かってやりぬくことの大切さに気づき、自分の目標に向かって努力しようとする心情を育てる。	実話	社会
目標に向かってがんばる人や応援してくれる人について話し合うことをとおして、目標を実現するためには周りの人の励ましも大切であることに気づき、粘り強くやりぬこうとする心情を育てる。	実話	
郷土のよいところを知り、大切にすることについて話し合うことをとおして、自分たちの郷土のよさに対する考えを深め、郷土の伝統や文化を大切にしようとする心情を育てる。	生活	社会, 総合的な学習の時間
伝統ある集落や町並みが大切にされている事例を紹介し、地域の伝統文化を守ることに関心をもたせる。		
海鋒義美が作曲した歌にこめた思いについて話し合うことをとおして、郷土を大切に思うことに対する考えを深め、郷土を大切にしようとする心情を育てる。	実話	音楽

教科	特別活動	学年	第4学年
----	------	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
学級活動(1)	○学級や学校の生活上の諸課題を話し合っ解決することや他者と協議して取り組むことの大切さを理解し、合意形成の手順や活動の方法を身に付けている。	○学級や学校の生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、多様な意見を生かして合意形成を図り、協力して実践している。	○学級や学校における人間関係をよりよくし、他者と協働しながら日常生活の向上を図ろうとしている。
学級活動(2)	○日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全といった、自己の生活上の課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解するとともに、そのために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。	○自己の生活上の課題に気が付き、多様な意見を基に、自らの解決方法を意思決定し、実践している。	○自己の生活をよりよくするために、他者と協働して自己の生活上の課題の解決に向けて粘り強く取り組んだり、他者を尊重してよりよい人間関係を形成しようとしていたりしている。
学級活動(3)	○働くことや学ぶことの意義を理解するとともに、自己のよさを生かしながら将来への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。	○自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合っ意思決定し、自分のよさを生かしたり、他者と協力したりして、主体的に活動している。	○現在及び将来にわたってよりよく生きるために、自分に合った目標を立て、自己のよさを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。
児童会活動	○楽しく豊かでよりよい学校生活をつくる児童会活動の意義や組織、そのための活動内容や役割、方法などについて理解している。	○楽しく豊かでよりよい学校生活をつくるために、児童会の一員として話し合い、役割や諸問題を解決する方法などについて考え、判断し、協働して実践している。	○主体的に楽しく豊かでよりよい学校生活をつくるための諸問題に関心をもち、理解している。

# 令和5年度 評価規準

学校名：江戸川区立南葛西第二小学校

<p>クラブ活動</p>	<p>○共通の興味・関心を追求するクラブ活動の意義やそのための活動内容、方法や役割について理解している。</p>	<p>○共通の興味・関心を追求するために話し合い、クラブの一員として、よりよいクラブづくりや計画について考え、判断し、自己を生かし協力して実践している。</p>	<p>○共通の興味・関心を追求するために、主体的によりよいクラブ活動になるように取り組んでいる。</p>
<p>儀式的行事</p>	<p>○儀式的行事の意義や、その場にふさわしい参加の仕方を協働するなどについて理解している。</p>	<p>○よりよい学校や学年の一員としての自覚をもち、新しい生活への展開や集団の場における規律などについて考え、判断し、実践している。</p>	<p>○行事を節目としたこれからの活動に関心をもち、主体的に学校や学年の一員として厳粛な雰囲気の中で儀式的行事に取り組もうとしている。</p>
<p>文化的行事</p>	<p>○文化的行事の意義や、日頃の学習成果を発表する方法、鑑賞の仕方などについて理解している。</p>	<p>○よりよい学校や学年の一員としての自覚をもち、美しいものや優れたもの、自他のよさや自己の成長などについて考え、判断し、協働して実践している。</p>	<p>○文化や芸術、日頃の学習活動などに関心をもち、互いの努力を認め合い、主体的に自己を伸ばそうとする意欲をもって、積極的に文化的行事に取り組もうとしている。</p>
<p>健康安全・体育的行事</p>	<p>○健康安全・体育的行事の意義や、心身の健全な発達、事件や事故、自然災害から身を守る安全な生活、体力向上の方法などについて理解している。</p>	<p>○よりよい学校や学年の一員として自覚をもち、自己の健康や安全、規律ある集団行動などについて考え、判断し、実践している。</p>	<p>○心身の健全な発達や健康の保持増進、運動などについて関心をもち、主体的に健康安全・体育的行事に取り組もうとしている。</p>
<p>遠足・集団宿泊的行事</p>	<p>○遠足・集団宿泊的行事の意義や、校外におけるよりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方、校外における集団生活の在り方、公衆道徳について理解している。</p>	<p>○学校や学年の一員としての自覚をもち、平素と異なる生活環境の中でのよりよい人間関係や行動の在り方などについて考え、判断し、協働して実践している。</p>	<p>○自然や文化などについて関心をもち、互いを思いやり、主体的に遠足・集団宿泊的行事に取り組もうとしている。</p>
<p>勤労生産・奉仕的行事</p>	<p>○勤労生産・奉仕的活動の意義や、勤労体験活動、ボランティア活動などの社会奉仕の精神、そのための活動の方法などについて理解している。</p>	<p>○よりよい学校や学年の一員として自覚をもち、よりよい勤労や生産の在り方について考え、判断し、協働して実践している。</p>	<p>○学校や地域社会などの公共のために役立つことや働くことに関心をもち、主体的に勤労生産・奉仕的行事に取り組もうとしている。</p>

教科	総合的な学習の時間	学年	第4学年
----	-----------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
左近川マスター！	12	地域にある左近川について調べたいことを考え、調べ学習や実地調査などを通して、地域の環境について理解することができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○左近川について疑問をもち、解決するための情報を考え、集めることができる。</li> <li>○本やインターネット、調査などから情報を集めることができる。</li> <li>○インターネットや実地調査から、情報を集めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○集めた情報をもとに、新聞やポスターなどにまとめることができる。</li> <li>○ポスターをもとに、友達と交流し、左近川の環境についての理解を深めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○進んで生物を観察したり、情報を集めたりするなど積極的に左近川について知ろうとする。</li> </ul>
ユニバーサルデザインって何？	9	国語の説明文で学んだ「ユニバーサルデザイン」について興味を深め、自分が調べたいことを見つけ、情報を集めたり、整理したりしながらまとめ、友達と交流し、ユニバーサルデザインについて理解を深める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多種多様なユニバーサルデザインの情報を本やインターネットから収集することができる。</li> <li>○まとめた情報を、学年で交流し、ユニバーサルデザインについての理解を深めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の身の回りについて考え、必要だと思うユニバーサルデザインを考案することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国語で学んだことを基に、ユニバーサルデザインについて考え、疑問をもとうとしている。</li> <li>○多種多様なユニバーサルデザインを知ろうしたり、デザインを考えようとしている。</li> </ul>
こどもまつりを成功させよう	3	こどもまつりについて、成功させるために必要なことを考えたり、話し合ったりし、実際にお店を運営することができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○店の内容について、必要な情報を集めることができる。</li> <li>○話し合いをもとに、実際にお店を運営することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○条件に合った情報だけを選び、発表することができる。</li> <li>○課題を良くするために必要なことを考え、話し合うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○こどもまつりを成功させるために、必要なことを考えたり、行ったりしようとしている。</li> <li>○実際に体験するなど、店を行う良さを味わおうとする。</li> </ul>
これからのわたし	8	これまでの自分の成長を振り返り、自分ができるようになったことなどをまとめ、これから自分がどのようになっていきたいのか考えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保護者や教員、地域の方など関係している人から自分の成長の情報について集めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○今までの学習や成長を振り返り、自分ができるようになったことを考えている。</li> <li>○できるようになったことを通して、自分はどうのように成長したのかをまとめている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○情報を集め、それを基に、今後どのように成長していきたいのかを考えようとしている。</li> </ul>

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

パソコンとお友達④	6	○プログラミングソフトに慣れ親しみながら、ローマ字入力で短文を入力したり、動きや繰り返しなどの基本的な命令を使って動かしたりすることができる。	○ローマ字入力で短文を入力することができる。	○タイルスク립ティングにより動きや繰り返しなどの基本的な命令を使って動かすことができる。	○5, 6年生で使用するソフトなどに慣れ親しもうとしている。
-----------	---	---	------------------------	--	--------------------------------

教科	外国語活動	学年	第4学年
----	-------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Unit1 Hello,world! 世界のいろいろなことばであいさつしよう	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○さまざまな挨拶の仕方があることに気付くとともに、さまざまな挨拶の言い方に慣れ親しむ。</li> <li>○友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合う。</li> <li>○相手に配慮しながら、友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合おうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○世界のさまざまな言語での挨拶を知り、慣れ親しんでいる。</li> <li>○外国語で挨拶をして、自分の好みを伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相手に伝わるように配慮しながら、簡単な語句や基本的な表現を使って自分の好みなどを伝え合っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友達との挨拶や好みを伝え合う活動を通してさまざまな言語や文化について理解を深め、主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。</li> </ul>
Unit2 Let's play cards. すきな遊びをつたえよう	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○世界と日本の遊びの共通点と相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、さまざまな動作、遊びや天気の良い方、遊びに誘う表現に慣れ親しむ。</li> <li>○好きな遊びについて尋ねたり答えたりして伝え合う。</li> <li>○相手に配慮しながら、友達を自分の好きな遊びに誘おうとする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○天気や服装、遊びなどの言い方や、友達を遊びに誘う表現を知り、体験的なコミュニケーションを通して表現に慣れ親しんでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○簡単な語句や表現を使って友達を遊びに誘ったり、遊びのインタビューをしたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○世界と日本との遊びの共通点と相違点を知ることを通して外国の文化への理解を深め、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</li> </ul>

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>Unit3</p> <p>I like Mondays. 好きな曜日は何かな？</p>	<p>3</p>	<p>○世界の同世代の子供たちの生活を知るとともに、曜日の言い方や曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ○自分の好きな曜日について、尋ねたり答えたりして伝え合う。 ○相手に配慮しながら、自分の好きな曜日を伝え合おうとする。</p>	<p>○世界の子どもたちの平日の放課後や週末の過ごし方を知る活動を通して、曜日の言い方や曜日を尋ねたり答えたりする表現を知る。 ○一週間の予定や好きな曜日を伝え合う活動を通して、曜日の言い方や曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。</p>	<p>○友達と好きな曜日や予定を伝え合う活動を通して、自分の考えや気持ちを伝え合っている。</p>	<p>○友達と好きな曜日や予定を伝え合う活動を通して、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p>
<p>Unit4</p> <p>What time is it? 今、何時？</p>	<p>4</p>	<p>○世界の国や地域によって時刻が異なることに気付くとともに、時刻や生活時間の言い方や尋ね方に慣れ親しむ。 ○自分の好きな時間について、尋ねたり答えたりして伝え合う。 ○相手に配慮しながら、自分の好きな時間について伝え合おうとする。</p>	<p>○映像を見て線を引いたり、音声を聞いたりして時刻や生活時間の言い方や尋ね方に慣れ親しんでいる。</p>	<p>○自分の好きな時間について、簡単な語句や表現を用いて相手に伝わるように工夫している。</p>	<p>○世界の国や地域によって時刻が異なることに気づき、外国の文化や言語への理解を深めるとともに、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p>
<p>Unit5</p> <p>Do you have a pen? おすすめの文房具セットをつくろう</p>	<p>4</p>	<p>○文房具などの学校で使う物や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ○文房具など学校で使う物について、尋ねたり答えたりして伝え合う。 ○相手に配慮しながら、文房具など学校で使う物について伝え合おうとする。</p>	<p>○文房具の中身を聞いたり、紹介したりする活動を通して、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。</p>	<p>○数を表す語や簡単な表現を用いて文房具や学校で使うものについて伝えている。</p>	<p>○相手に配慮しながら、文房具など学校で使う物について外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p>

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>Unit6 Alphabet アルファベットで文字遊びをしよう</p>	<p>4</p>	<p>○身の回りには活字体の文字で表されているものがあることに気付き、活字体の小文字とその読み方に慣れ親しむ。 ○身の回りにあるアルファベットの文字クイズを出したり答えたりする。 ○相手に配慮しながら、アルファベットの文字について伝え合おうとする</p>	<p>○身の回りのアルファベットを探し、文字クイズを出し合う活動を通して活字体の小文字と読み方に慣れ親しむ。</p>	<p>○相手に伝わるように配慮しながら、アルファベットの文字クイズを出したり答えたりしている。</p>	<p>○日本と外国との文字の違いを知り、言語への理解を深め、主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。</p>
<p>Unit7 What do you want? ほしいものは何かな？</p>	<p>5</p>	<p>○食材の言い方や、欲しいものを尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。 ○欲しい食材などを尋ねたり要求したりするとともに、考えたメニューを紹介し合う。 ○相手に配慮しながら、自分のオリジナルメニューを紹介しようとする。</p>	<p>○食材の言い方を知り、欲しいものを尋ねたり要求したりする表現を知り、慣れ親しんでいる。</p>	<p>○自分の考えたメニューを、簡単な語句や基本的な表現を使って友達に伝えている。</p>	<p>○世界の市場や外国語での食材の言い方を知り、体験的にさまざまな言語や文化への理解を深め、主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。</p>
<p>Unit8 This is my favorite place. お気に入りの場所をしょうかいしよう。</p>	<p>4</p>	<p>○世界と日本の学校生活の共通点や相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、教科名や教室名の言い方に慣れ親しむ。 ○自分が気に入っている校内の場所に案内したり、その場所について伝え合ったりする。 ○相手に配慮しながら、自分が気に入っている場所について伝え合おうとする。</p>	<p>○教科名や教室名の言い方を知り、場所に案内するための表現に慣れ親しんでいる。</p>	<p>○自分の好きな場所へ案内するために、相手に伝わるように工夫している。</p>	<p>○世界と日本との学校生活の共通点や相違点に気付き、多様な言語や文化に理解を深め、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p>

# 令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第二小学校

<p>Unit9 This is my day. ぼく・わたしの一日</p>	<p>5</p>	<p>○日本語と英語の音声やリズムなどの違いに気付き、日課を表す表現に慣れ親しむ。 ○絵本などの短い話を聞いて反応したり、おおよその内容が分かたりする。 ○相手に配慮しながら、絵本などの短い話を聞いて反応しようとする。</p>	<p>○日本語と英語の音声やリズムなどの違いに気付き、一日の日課を表す表現に慣れ親しんでいる。 ○絵本の短い話を聞いて、大体的内容を理解している。</p>	<p>○相手に配慮しながら、絵本などの短い話を聞いて反応している。</p>	<p>○日本語と英語との音声やリズムの違いに気づき、外国語への理解を深め、主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。</p>
--	----------	---	---	---------------------------------------	--

教科	読書科	学年	第4学年
----	-----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
調べる名人になろう～ヒトの体～	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマに沿った本を読み、そこから、必要な情報を抜き出し、内容を理解するとともに、目的に応じた資料の収集の仕方や記録の取り方を身に付ける。</li> <li>・調べたことをまとめ、わかりやすく他者に伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○資料の収集の仕方や記録の取り方を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ヒトの体に関する疑問を見付け、その解決に向けて情報を比較・分類している。</li> <li>○本で調べたことや自分の考えをレポートにまとめ、他者に伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○進んで本や資料を読み、調べ学習を行おうとしている。</li> <li>○ヒトの体についての疑問を解決しようと、主体的に学ぼうとしている。</li> </ul>